兵團長會議に出席

吸本中將謙讓の威想

特別では、 特別では、 特別では、 特別では、 特別では、 特別では、 特別では、 特別では、 特別では、 ものがあった。 中間でした。 中でした。 中でし

蘇聯も諒解

が解消後でこれが行ったが、今でで一時中止し、日ソ間の疑心暗鬼の問題を起し易い関係になったのが、「日ソ間の疑心暗鬼

で、頭に描き紫ししご。 いかの中に変ってる。 で、頭に描き紫ししご。 いかの中に変ってる。 で、その可愛さかりの変に、その可愛さかりの変が、

ければ、今の無縁と苦悶とからばって前つてゐた。さうにでももたってあた。さうにでももた

果敢なる

わが部下

## •岩合製版所

# 豫算の編成に<br /> 重要意義

5 来年度よりの増級第につき意見校制整理委員會で問題さなつてる

るため、諸中央銀行の法定金準ける金本位制さの運用を改善すける金本位制さの運用を改善すける金本位制さの運用を改善す

を職委員會聚と起車すべき小委員會と 会職委員會聚一(眼時野聚)委員 会職委員會聚一(眼時野聚)委員

野球され一行七名 同上一氏(外務省事務官)同上一氏(外務省事務官)同上

米大統領の意嚮

國家主義的傾向

は負債問題に関する討議へ續けイ

經濟會議の前途

ツク議長な中から

て御上奏申も上げ、珠府に御下渡しの後職譲に勝りロンドンの代表部に打撃正式参加を通告せもめる勢である。「東京二十七日養國通」關稅依日案附践の權所本會議に平前令の都当結果につき説明、更に懷重都議の結果能保候職に磔所が樞轄院の要先づ樞所教査委員會よりの報告を上程、高井委員長より委員會の都資結果につき説明、更に懷重都議の結果能保候職に磔所が樞轄院の要先づ樞所教査委員會よりの報告を上程、高井委員長より委員會の都資結果につき説明、更に懷重都議の結果能保候職に磔府が樞轄院の要、先可能の指集的保候職に磔府が樞轄院の要、

けふ樞府本會議

前の注目するさころさなつてある して如何なる態度に出るかは各方

新渡戶博士來連

八日午前十一時周水子養雅行機器

九日午前十一時三十分入港の豫定

しあとる丸二十八日入港

意同が「「我能に傾いたことは今後の豫章線皮に重要意義を有してゐるとの意見有力である。だと際語で「物である。だと際語で「物税の可否を決定する論ではなく、大概省で方針を決定と政府で態度な協議する論だが、 閣僚のとの意見有力である。だと際語で「物税の可否を決定する論ではなく、大概省で方針を決定と政府で態度な協議する。 「は、九年度からの増税已むを得ねは関係中に増税反對者一人もなく財政の基礎を輩固にするには、九年度からの増税已むを得取し、東京二十八日養國通」、議覧編成の重點だる「教院問題に對する高橋職相の態度は明確に知らないが、先級來期切職長の各閣院照訪の結果 新規要求多額削除 陸軍省議で方針を決定

民政幹部會

、若機總裁以下各幹部出席、「若機總裁以下各幹部出席、」

輸出統制を中心に

相互的協定を締結

選舉法委員會

がなる。 例代表制に関し審議を進める事 が代表制に関し審議を進める事 をなる大きな、 をなるたちま、休舎中だったが、 ななを、 をなるたちま、休舎中だったが、 な水水週中に委員会を再歌して地。

貨安定協定が米球府の横桁で流産ルイスあるモーレー氏は二十七日ロ

さりなる総部会に関い よりなる総部会に関い よりなる総部会に関い

を表した、大いでフランス委員が工み、成本のでは、 はボンネ酸様は常替安定確立され で表した、大いでフランス委

闘な設置すべしごするイギリ

置すべしごするイギリス委立を促進するため公平な機

兵大佐(陸軍技術 本部著音機副社長)同上來連著音機副社長)同上來連一氏(朝鮮銀行理事)同

通貨金融 對策委員

即時

▲青野豐三郎氏(前大連保線區

歌しなければならなかつた。 歌の中で、打たれたものださ、戦をの船に乗った。 なければならなかった。 歌の中で、打たれたものださ、戦をの船に乗った。 っには、これは、よほど危険な事でかいで置いて、小権行 が歌を打つて置いて、小権行 でを続いまが、そのダカ、原造は、鎌倉に向け での船に乗った。

行ってからのここだ」 そのが方、関連は、純倉に向けるないでのが方、関連は、純倉に向けるない。

ル海の荒滅に乗って、可なりはげ とく動揺してるたが、康浩は、珍

田卯吉郎氏(奉天地方委員)

(松風工業販賣課長)

おさへてぬなければならなかっ

萬事は、兩館に

ズヴエルト大統領の片腕さらいは

に のて以來氣迷ひ狀態に 傾けて

通達す るメセンヂヤーボー 【ロンドン二十七日發展通】本日

北鐵

交渉の方針

したが、その大統領の意向 種々臆測されるのみで は一切口を織し

經濟會議 れ會議の前途は一層機念的傾向が強いものださ一 モ氏到着を待ち

して話を進める事が一番可能性がことては先づ輸出新舗家を中心さ

部委員會は米代表ピットマン金融第二個人對策分科委員会

あったが、二十七日金の流通並びる決議案第一部金條項を審議甲で

わが經濟代表の方針

会議の前途に関し種々の悲観説像 にロンドン二十七日後國通」經濟 へられて居る際、米國務次官補モ

閣動くか

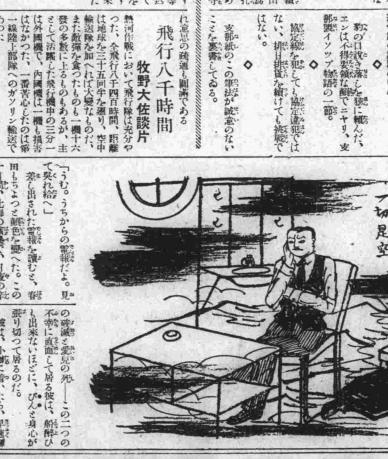
日本の出場を使者さらて職を誤様せらめ、 ・離い状況に関り、山西出身の孔 ・の出場を求めなくては如何さら為 ・の出場を求めなくては如何さら為 ・なった、今日送洗験を復 ・なった、今日送洗験を復 ・なった。今日送洗験を復 ・なった。 馮玉祥問題で

の 原則的事項に関しては必要ある 解度、 細目技術的事項の商業は 解度、 細目技術的事項の商業は を設く り随時會商打合せた為すことも一層氏それんく幹事委員さな年一層氏それんく幹事委員さな

兩代表打合上決定 ▲孫輔忱氏(吉林省實業廳長)川 為芳子孃之共に同上 為芳子孃之共に同上

濟會議の話題の中心。 領中刀をロンドンに差向けた。通貨安定協約に機槍を入れて、 0

ない、排目排貨を續けても挑戦ではない。 れ意思の疏通も圓滿である 支那紙のこの筆法が誠意のない 飛行八千時間 たどならの展演の顔色を見て、 していないましたか?」 北



いずは埋の繁然で、胃臓病者が解かに考べる 時は必ず思ひ営る事である。生れつき胃腸の 時は必ず思ひ営る事である。生れつき胃腸の

◆、使った物を食べたり、時候懸りの不順か 動い人、間縁を飲めた人は一寸した食べ合せ

・ は出来ないほごに、ぴんこ身心が 不幸に直面して居る彼は、船酔ひ の砂臓に愛見の死――この二つの

りませんか。マドコさんさ言ふの「これア、社長さん、大變ちやあ なは、小概に着いたら、早速鎌 た へるならば、彼はこの北海道に路 かさざまって、離れかけた彼の事 がもらだすがらも窓子の死な際 張り切って

いたすら銃後の後接を感謝す

兵團長、記者團と會見

にかなり政治的色彩の反流抗日長昨年五月馬占山討伐以來北滿一帶

軍馬の勞苦

宇佐美少將の感想

は、 な事情から人は馬を愛し馬は人を 情報とて活躍した、中には涙ぐま にい美談も少くないが、銃後の奉 しい美談も少くないが、銃後の奉 しい美談も少くないが、銃後の奉

かくて会見は午後三時十分終了、

誇らぬ我將星

大匪賊は

全く

「ロンドン二十七日發國通」通貨一

決議案全文

新訓令を携行し口

發券準備

る將軍の謙譲ぶりに記者團一同威激した、かくて質問に點し何れら餓難に力づい。 の謙譲ぶりに記者團一同威激した、かくて質問に點し何れら餓難に力づい。 る將軍の謙譲がりに記者團一同威激した、かくて質問に點し何れら餓難に力づい。 の難にの幹に のがというにはち切れる元気でを將起は記者」のと離代表の歉述の幹に の幹に

の後接に

戰鬪

實に二百回

残した幾多の美談

服部少將の長城線感想

倉一の優良見だなんて、言はれて

「うむ。たつた一人の娘でれ、今は、お子さんなのでせう!」

たんだが、一点に機嫌で送り出して来 後性にしても、愛見の傷に除って

てるならば、彼は、その発事業をの生命にもら、一分の窓みでも持 らでも、すくを持た。 らでも、すくを持た。 のでも、すくを解析や下痢を避して苦した。 でない。 でも、すくを解析や下痢を避して苦した。 でない。 では、これが変素が変素がな吸吸しない酸に栄養 でれば、これが変素が変素がしない酸に栄養 でれば、これが変素が変素がしない。 では、名素高さ前言や音体的でありし、病気にも恐 では、名素高さ前言や音体的であり、人は大 をは、名素高さ前言や音体的であり、人は大 では、名素高さ前言や音体的である。 では、名素高さ前言や音体的である。 では、名素高さ前言や音体的である。 では、名素高さ前言や音体的である。 では、名素高さが変素がで素が、 では、名素高さがで素が、 では、これでは、 では、 では、 では、 では、 でも、すくをは、 でも、すくをは、 では、 でも、すくを では、 できない。 では、 できない。 できない。 できない。 でも、 できない。 でも、 できない。 できな

今すぐ禁店へ!

津村敬天堂 東京市日本語

建國後の滿洲各地視察のため二十一法標博士農學博士新漢戸稲造氏は が二、三川滞在の上奥地に向ふ由 軍身来連ヤマトホテルに投行

赤柴八重蔵氏(陸軍歩兵中佐) 二十九日入港長平丸にて來連 二十九日入港長平丸にて來連

ツク氏(駐支オランダ公

ボラー・ナリの取代が知うスので、一所教徒といると、全野が整へるのな、押し止めることが出来なかつた。彼は、二度、新り返して貴人だ。そして、大きがかっためると、今度は、公息がかかっこめると、今度は、公息がかかっこめると、今度は、公息がかかっこめると、今度は、公息がかかっこめると、今度は、公息がかかっこめると、一所教徒と 來信のマドコ危殿、至急はレトシトノコトナリシガ、本日更二 が言った。 が言った。 が言った。 が言った。 なくなつてゐるかり知れ

すとも素人の眼にも實験の思い人はすぐわかって、病人の顔を見ただけで容態を判断してでいますが無かつなといふが、気管ならでは気があったといふが、気管ならではない。 層間の凝りに神経質な繋があり、

だっかえ、ゲップ、悪心、腫れなどを起し、い顔をしてゐる人は吃度胃が悪い。 い顔をしてゐる人は吃度胃が悪い。

だ状の人は胃の悪い人で、焼って置くと一日。 を一般をいかけて痛み出したり、人によっては を食後にかけて痛み出したり、人によっては 進むと之が胃痛になり、赤に食事の終り頃かのなり、整い物が有る様な感じで、病気が気がない。 といめが有る様な感じで、病気が感じで、病気が 場は胃の分泌を除分にしく役果、場が膨胀の人は胃の悪い人で、放つて置くと
一般化さすのみでなく、胃の低脂が軽

嚴頭の凉風

知らず他酸のやうな自家職人ミハイル・カシニイで

C.とは交が典産。 なる常年に続を そつい叱言をく

北鐵管理局長の愛

字垣朝鮮總督歸任談

カのつゞくかぎり勇住園をした なる人が て朝鮮にも注目してゐる人が 口あるので日満鮮經濟統制養 山あるので日満鮮經濟統制養

治維兵力は

は満洲の生んだ新進作家であり、 ・ 真に満洲のローカルカラーな現し ・ は、真の活躍を知實に紹介し得るも ・ に、大野体の繋び次繁重に着手バー ・ ト、トーキーさして繋像化される が、右につき社員会に離せされる が、右につき社員会に離せたれる が、右につき社員会に離せたれる が、右につき社員会に離せたれる が、右につき社員会にお話した。

 $(\Box)$ 

満鐵社員の活躍

一十月何れも地方法院に看低、今日一十月何れも地方法院に看低、今日一十月何れも地方法院に看低、今日

は司法省に依頼し目下物色中で

東北艦隊の

五隻逃亡

暗鬪表面化

築物の計可をうけ

ふない記念品

凱旋トラツクの運轉手が

弾丸を持つて歸る

會々期中殺戮す

大庭、芥川、早川氏のトリオ

井口新次郎氏の

實滿戰總評

明日の夕刊から掲載

接戦で四年連敗の大連實業職の概和八年度大連實業

戦にわざく一番地のため来連し

全部満域人で製作 ら歓呼に入つた

局書記兼警部設備銀次即顧氏は今大連地方法院判官小田基、同微祭 滿洲國入り 小田判官が

事實を讀み上げ終つて井上日召か

一起ったものさ云はれてゐる 北本二十八日養國道 書島來電 によれば先日浅海線を聴器せんご して失既しその場で射器された概 家の事性から同港に延減の質言を報し て八髪の中五髪は錆を繋がれた概 にか出巻してしまった、原西し来 にか出巻してしまった、原西し来 してしまった。

珍獣の骨 萬年前の 滿蒙調査團の

德永博士歸京

真に徳水博士鯖來の古骨)

平油

伴から満洲へ

岸亞細亞局事務官が視察

移官岸偉一氏は

**廿九日養行の夕刊より据載するとさなつた【寫真は井口氏】** た井日新次郎氏に委囑と、金筆緋戦の職軍の戦艦の縁評を明

金鑛大探檢隊

黑河に到着

七里技師一行無事

画等に輸出では年々夏深沙子で登上では南郷北東中国の食部屋女石の現在二棟 というの食部屋女用意してゐるが 本年は南郷社県中郷経郷は、満洲 本年は南郷社県では年々夏深沙子で登出る。 部屋を増やす 夏家河子の貸

國際野球部 沿線遠征

勝の禁范を獲得した國際運輸野社主催の關東州野球大會に三年 各地試合日程

船二隻入港 明日は定期

日午前十一時半大港の旨入報あったが従って二十九日は内地定郷艦が入港する 八日入港銀定のしあさる丸は

季節向

御宴會は特に御便宜に御相談致します

自慢の

ぼく

料理

爆竹を鳴らしてこれに答べ江上の を離は一斉に汽笛を鳴らし極めて が配は一斉に汽笛を鳴らし極めて なほ兩艦さも排水六五頓速力十 一同萬盛聲神に進水し艦上からは十分大同、午後零時三十分利民が 風難に就いて は引 縦き 取職中で書の響替へを命じたが其他の不正

白熱的好評!在歐國爭大映畵

密林の王者

滿洲國の全貌

海棠や

市内美震町数域置屋裏家が抱妓に大連警保契係では数日前から抱野する不正事性わりさの聞き込みが、に大連警保契係では数日前から抱野でなるが、目下のさころ抱める。

**数**效置屋取調

見よ! 名畵の偉力!!

初日忽ちにして滿員札止メ!!

近く大掃蕩を行ふこさになつた 積立金を 不當貸出 廣告部電四四九一番

天警備軍工程隊第一大隊で作業中の彩掘間土工々事監督以中本義一 日本 (日本) 日本 (

| 神手 | 同の凱旋

削八時ごろ吾

充満してゐる頗る危険性に富んだのと判明した、何分該環は火薬の

り参大関道建設局員にして目下を

遼東ホテルは

浦 與 柴 費 預

工事監督の

拳銃强奪

匪賊が襲撃

なほ一行は十日歸連の鎌宮でメン 夢澤、徳水、宮武 本島、上本、立石、外野五 km 北島、上本、立石、外野五 km 北島、上本、立石、外野五 km 北島、上本、立石、外野五 km 

こはさず、有耶無耶の内に官有地的な建築を行ひ、博覧會後もこり

選手 生 年に一度の大會!

選手權爭奪戰 今晩八時より第一豫選

夏樹かとん・座がとん・座がとんカバー レン・経回ホレ蚊帳・子供かや - 優良品廉売-

(日曜木) ても最も適當してなるの は5の電大階級であるかならの電大階級であるから仲々おいそれまではいかの事の論大階級であるから仲々おいそれまでものが、無論來年度かってゐるが、無論來年度かってゐる、無論來年度から、一次ののが、一次ののが、一次ののが、一次ののでは、一次ののが、一次のでは、一次ののが、一次のでは、一次ののでは、一次ののでは、一次ののでは、一次ののでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次の論では、一次の論では、一次の論では、一次の論では、一次の論と、一次の語と、一次 尚内地資本家の満洲進出計畫 井上日召から 審理に入る

血盟團事件の公判

**御身社員に配布する** 

三十七名はハルビンな出数住本斯では乗り十五日には住木斯を出数して以来通信連続なくその安否を輸出れて居たが、二十三日無事無

年は同地の一般人家屋二棟(十六少さもこの既然へ緩和するため今ともこの既然へ緩和するため今

【新京電話】去る六月十二日北浦 の饗庫大黒河方面の金鱗開發の大 の変庫大黒河方面の金鱗開發の大

結婚媒介に積極的に乗出した

滿鐵社員會相談部

ホテルに投稿

知識中の所今回在智禁止さなつて 原突男繁一世は爾来大連署に留置 原突男繁一世は爾来大連署に留置

在留禁止

還

滿洲煙突男を

此度内地より一流調理人が参り

一度御試食をお願い致します

の申込書

内地観察の際研究観察した結果等結婚媒介機関はその後中根部長が 漸級社員會相談部内に設けら

を参考さして着々その内容充實に を参考さして着々その内容充實に を動けるたが二十七日午後際艦の を関係で本格的に實施打合せなな が立った、その第一手殴さして動 かった、その第一手殴さして動 社覧會職合會または會社所處縣所 を獨身一般社員に配布すること、 を審成をさるもので配布の方法は 書表がさるもので配布の方法は

に より本人に、または本人からの直 な てゐる、なは申込については左のな てゐる、なは申込については左のな 注意事項が規定されてゐる ・ 事務は厳秘の勵行を言さして 懇切町噂に取扱ふ 一、本申込の取扱別間は受理の時 ・ 日より六ケ月以内さす 進水式

武大に擧行

わかもとの宣

打撃率訂正 二十八日附朝

予 天 報 氣

白系露人との戀を

主義の前に割かる

干潮 午後 八時五〇分 南東の風 (曇) 但し駅 南東の風 (曇) 但し駅

フキ町・

大連連鎖街満電バス裏 电話帳 場専用ニニー六六

活 日

力モ井の

地落 巨商

遼東ホテ 

夕には空室があります

朝に満員ですが

上国上の正 大連大山通

清前

つた一人の兄の総だ。兄嫁を疑ぐが、お客どのは揺者にさつて、たが、お客どのは揺者にさつて、た

しくお職を申上げておくんなさい んのお情折です、先生から、よろ

「叫ぶアジア」

鏡眼晶水

旅順公開

今明日兩夜

飛ばすぐに小幅の家の水門口に

本社芸館で対切有料試験音を催した状況中一般公開して好評を傾した職場

海ごのは話の如る人だ。 勝者、今

さいふ人の心探が、私には物りま事に間違ひはないでせうが、お混っている人の心探が、お混けないでもが、お混けではないではない。

て、吐き出て妖ちやありませんしておいたら、一瞬小鬼一枕だっ

の穴からゆけば、すぐに隠居様の「本幣に騒つた人だちです――こ

寒いさころに手の扇くほどの親お居間へ出られますから」・

「いや、その事なら、お氣つかひ

「あい。いづればこちらの心様が「なった女等だの」

おぎんがいひかけた。五郎兵衛

山蘆江

(120)

なざさ、親切に足許な照して、

一暗いから提覧をつけて凍まし

水晶店大特價通信販賣

紙なち、よいのだが、あの人に限り 「五郎兵衛さん、ほかのお人の手 いまによらなかつた。

階 人を、続きなくても取上げる工夫 でうさいふのです、 燃きいちやあ いませんか」 「可認さうに、あのお人よしの老

お演はすんしく

お後はすん~~先に立つた。

版本衆がまだく、私を信じてく 「上の道を通ればよいのだが、お

一なあに、姉弟のあひだがらだり

お心づかひ、千萬かたじけな

15 永昌 45 本語 46

「金な目あてさは」

映書『瀧の白糸』親賞會 横巻条階上七十段 一五十段 参

「お覆が、ごんな目的で」
「お覆が、ごんな目的で」

院書『瀧の白糸』親賞會

中山梶子 獨唱

坊ちやんいくつ ミスコロ

本多信子 獨唱

第110回0

めちゃく飛行機三五八三

えめえ小山羊

東二大中中

H

七百 七 千九 離着で五郎兵衛は、荒川堤へ起つ 野ハラー〜してゐる。佛し一切無 門にしては、出来すぎた繋だぞ」ったものだの、臆病もの、鄭右衛の、衛右衛 ながら船の中に、のんき 「本覧はお濯さんがすつかりやつ

先生、変められると少しきまり わるいが、管は、私がやつたん がら飛の中に、のんきさうなあ次の瞬間には、こんな事を云び を組んである五郎兵衛だった 本社主能の感染館の名画「脳の住総」既製食は及妻吸画「江戸城中」前篇と東事画質要整映画「出一戦」体映の内容充實したアル中」前篇と東事画質要整映画「出一戦」体映の内容充實したアルタトがいよく「アンの興味を爆りは高瀬らて来た阪寒映画との大きに野歌を集め盛況をつぎけて「龍の自殺」の人類は高瀬らて来た阪寒映画に「江戸城心中」の娯楽館興味「出一戦」の快い定館に野窓を集めないで、一般に大きない。

盛況を續ける映樂館

人氣、愈よ高潮 白糸』

平井英子 獨唱

證城寺の狸囃子 30ペペル

- 日 ¥0★へ1

|| 日本日||

奉天弊本店

又は各地出

張所へ御

下報下されば社員参

上御相談申

にこのやうな道。 ※暗い穴

定 價 所 種 D 定 價 NO. 1 3 20 NO. 2 3 10 NO. 4 3 00 NO. 4 3 00

2 9

NO. 5

NO. 6 NO. 7 NO. 8

NO. 9 NO.1) NO.11 NO.12 1 8) 座のます

は國産で輸入税無

~一番割安で御

右の外

特級品(曲尺一尺角二

一〇、加九〇以上

満洲は絨氈羊毛の本場です、製品

奉天工場でござゐます。

御視察を

御下命通り調製致

0

寸

◎工場は

歡迎申上ます

⑥値段は

き、 「ははは、配合くなったぞ」 「ははは、配合くなったぞ」 ニャー〜笑ってるた。おざんは何 水門口に待ちかまへてぬたのはが関一人であった。 お演はいそくして、先に立つて

「離右衛、すぐに行かう。船は」



たRKO九州支計長から一昨夜眺 でゐた猛獣吹ぶ「マルガ」間 でるた猛獣吹ぶ「マルガ」間 でるた猛獣吹ぶ「マルガ」間 であたるない。 日野**歯科醫院** 市場正常 東京 市場 正 門 前 ハネフトン専門 中川五場

飜譯、通譯並に外人交涉事件 モーニングとお取替へ致します。アロックコートも洋服類一式御不用の方は當店既製品と御 野洋服 五品ピル三階八號 行 電話六九二六

染色は特に高級堅牢色で用ひます

も調製致します

0

ひます、尚御好みにより

如何様に

かへして あやまつて これは国つ大



権が操作を正式を使うと呼

· 操發東京三七○九番・電話三○八七山梨縣甲府市楔町柳澤 高

好評を得ました

◎圖柄は

本場天津を遙かに流

を はっるこの 御

は

10

歐風、和風、支那趣味各種圖柄多

敷取揃へてありますから個撰定願

は二十八、九の兩を七時半から版 は二十八、九の兩を七時半から版 時間和壁にて滿一屋順支局後遷に て公際、會頭は一般七十銭で本紙 各地版制込みの優待祭を持夢すれ

**警架家内無代送呈** 整料前金に限り無料小額切手代用可代引二十錢 五十錢增 五〇丸形 四圓 三二十銭申ご十銭

水晶バイブ 切于玉 丸玉

茶水品 茶水品

上五十錢 金具付白水晶 サック付二十段増も

付 20日本の 10日本の 10日 室内装飾の 満蒙 ◎品質は 記文。 文の 文の で







般全作製の動活型小

満洲代表的の此の名曲を一 御存じですかコロムビアから生れた 大連市主催滿洲大博覽會宣傳歌

相談で決する 富然大勢順應

と解析の大学取引に成功すれば年 なる無常にある、満線では有の混 を解析の大学取引に成功すれば年 なるを無情にある、満線では有の混 を解析の大学取引に成功すれば年 なるを無情にある、満線では有の混 を解析の大学取引に成功すれば年 なるを無情にある、満線では有の混 を解析の大学取引に成功すれば年 なるを無情にある、満線では有の混 を変数を離れるここなが引下方に を変数を変れるという。 を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れてした。 を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れるここなが引下方に を変数を変れることなり、各齢で で自由に取極めるこことと なり、各件で を変数を変わるに で自由に取極めるこことと なり、各件で を変数を変れて で自由に取極めるこことと なり、と なり、と を変数を変れると で自由に取極めるこことと なり、と なり、と を変数を変れて を変数を変れると で自由に取極めるこことと なり、と を変数を変すると で自由に取極めるこことと なり、と を変数を変すると で自由に取極めるこことと なり、と を変数を変すると で自由に取極めるこことと なり、と なり、と を変数を変すると で自由に取極めることと なり、と を変数を変すると で自由に取極めることと なり、と を変数を変すると で自由に取極があると を変数と を変数と を変数を変すると で自由に取極があると を変数を を変数と で自由に を変数を を変数と を変数を を変数を を変数と で自由に を変数を を変数と を変数と を変数を を

高橋滿銀支配人談

また材別の情報が得てゐないかまた材別の情報が得てゐないが、 で何れは引下げればならぬ状況 さならう、 金融状態と幸極緩漫で何れは引下げればならぬ状況 さいある、何れ同業者の相談で態

經濟會議の一新議題

と編々増加し、そこで観報は回復 ないさ云ふこさか唱へ る論者が少くない。

るここが先づ先決問題である、そるのであるから國内に職實力を信るのであるから國内に職實力を信

? 含入换

麥酒濫

賣防止

協議會

大豆昻騰

産

滿 鐵 株 (續騰) 東短前場 東短前場 大阪短期 大阪短期 大阪短期 大阪短期

店商市清越水 ABBJA放線大 ABBJA放線大

の活氣何時までつゞぐやら。
の活氣何時までつゞぐやら。

鈔票反騰

スン動来とばか

勞働時間の短縮

の、なほ大連に於ける金融業 会合して態度な決する模様 にないまする模様

引下げる

は15 を整合数の第二十八日午前八時業別 車で来連帰鎮には古田支店長、高 車で来連帰鎮には古田支店長、高 が、社がの記者に翻変支 を終行数の出選へあり、直に総載支 に入つたが、社がの記者に翻変支 になるの記者に翻変支 になるの記者に翻する はないるの記者に翻する はないるの記者に はないるの。 はないる。 はない。 はないる。 はないる。 はないる。 はない

てなべきが、決定を見る迄にして預金利子の引下げた見るこ

清洲側で、雷然大勢に順

度が決する

先づ滿銀並に

協議の上決定

へ連側<br />
は

本店の命令で

直ぐ實行

滿鐵計畫

混合飼料輸出

成功せば年額十八萬瓲

但現在では運賃高になやむ

おいた。 まいた。 まった。 まった。

5

げ斷行

日銀も公定日步

銀行利下げで

門

五顧問等斡旋

八月シムラ會商と並行して

見たこといて一

般に貼ってるる模様である

株式昻騰

滿洲國商標法

七月初公布豫定

受附事務は國通が當る

定期五厘、日步預金一厘下

まだ何ごも話が出來わか、私のまだ何ごも話が出來わか、私のまだ何でも話が出來れた果にして為された。先づ諸銀並にならう、一切は組合銀行が會合して馬さ相談の十決定を見ること
いなりませり。 實施後の 新舊利率比較

おりて二国端み高の七十一回金され 新り二国機み高の二百三国金さ場 大七十銭高か首の武林共曜り歴版 を呈した

【東京二十八日後國通】七月一日 【東京二十八日後國通】七月一日 米穀證券

へる事に内定した

躊躇なく貸出す

形勢の變化にも善處

松原鮮銀理事來連談

條件が具備せば

第八千八百萬國を日銀引受に儒香 は七月一日償還難院研來の米穀證 で一日間遭難院研來の米穀證

借替に内定

商議常議員改選

慎重に調査 結局詮衡制に落付くか

詮衡は

会朝銀塊は維育一仙八分の一高、 倫敦二分の一高、孟賈四分の一高、 治常市碇りや呈す、偽蓉は自米第 一回八分の三高、第二回同事、米 一回八分の三高、第二回同事、米 一回九十六個九十五錢、大洋九十 近烟九十六個九十五錢、大洋九十

病 前場等 前場引

一一〇百箱 五百箱 七一〇百箱 五百箱

九三、一二〇圓

品

麻袋變らず

綿糸保合

| 本高 | 八千五百箱 | 出來高 | 八千五百箱 | 八千五百箱 | 八千五百箱 | 八千末 | 1140 | 1160 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150 | 1150

州内は五分作

神戸期米 前場等前場引 中限 15公 15公 中限 15公 15公 15公 15公

| 月月 | 10100 | 101100 | 101100 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 2500 | 25

五三一土十七段 月月月月月日 棉

第二回 吴弗公介 第二回 吴弗公介 第二回 吴弗公介 三回 吴弗公介

| 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100

大連勝工會議所では二十七日午後 棚では微弱な態度を持して答話を 地域につきない。 一次に開催される 選げてゐるが、この方面の動きに 一次に表現した。 一次に表現した。 一次に表現した。 一次に表現につきない。 一次に表現によると、たぐ、たぐ市中選出の理然にない。 一次によると、また一郎内地 塩、 一次に、ここになった。 一次に、またし、 一のが、 一のが、 一のが、 一のが、 一のに、 一次に、またし、 一のが、 一のが、 一のが、 一のが、 一のに、 一のに、

に赴くこさにな 

東上方法 「個内配金の熟験を であるから、覧上 であるから、覧上 であるから、覧上 銀の 英

獨、豆粕輸禁で

大豆市場活勢

滿洲中

サロマ たが七月一日 から独全和子 から独全和子 から独全和子 から独全和子 を離の緩慢さ を離る明かな かり下げられよう、佐つて事業年 で株式駅が活動づくのは必然で マ株式駅が活動づくのは必然で

北横定期の前場寄に大株二個七島大新二個三十錢高、維新二個三十錢高、維防三個七十錢高、新豆十錢高と東京短期の東新は二個三十錢高と東京短期の東新は二個二十錢高と東京短期の東新は二個二十錢高と別五六十錢高、北横定期の前場寄に大株二個十錢

五東錢新銘 

奥地相場 (奉天) 金 駅(現物 先 あた。

版本日・作特組トンフマラバ ● 二十 本子の林宮 十 七日 さくや 単海 よ 演主 子京村造 り

着海標金 爲替相場

施袋 泰地情報報青共に四分の 施袋 泰地情報報青共に四分の 一高為替同事来自五ポイント高地 財引院氣配は現物三十六錢二厘、 十六錢八厘、十月三十六錢 十六錢八厘、十月三十六錢 上海為替情報上海馬替情報 育選素上げました謝恩等な 料金五十銭され 料金五十銭され 座

南盤 撫子 君ご別れて 女と力の世の中語によっ

サ七日より二日まで!!

MHホフマン社作品・

小松龍一

等相場 合留比分一 等物直積 三留比分一 等的直積 三留比分一

株な何なものか

就元取引 撫順 長2556

白糸 岡田・時彦・演

学童內科 可三西広 巴腺 腺病

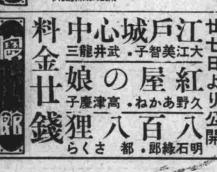
大連埠頭到着高

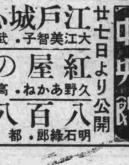
**毛糸** 默聽問題可持 山 沿線へのおみやげは 三色光が 本 電五二二 洋

ŔŔ

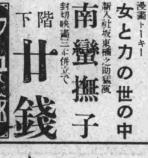
100,10

なべる









一面多上映图館

江戸城心中

が、その結果総常館館の融影術と「トンで行はれるがロンドンでの交」紙上外交評論家パレー氏は最近の一二十一日來重大な突然を開始した「ト産際問題の最後能認定はワシン・紡械プランスのコレブユブリック」の機能の米國代表とソ職代表は去る「管理するものと解され、ソウエー 出鉄を延期したと報ぜられてゐる「東京特體二十七日聲」經濟館館」して米國のソウエート産誌が近く「リトヴィノフ、ソ職代表は最近の

次ぎは英國資本で

四川省の石油獨占

十五百萬圓借欵成立

川省にイギリスの資本で大きな一へのコンミツションにのほど四川省が設行し左の如く識 なほこの版出に誘してつてゐる 反感を抱いてゐる、前のてゐる

しのである

に政府の意向を非公式に表示するものと重要視されてゐるとで非公式の談合が行はれてゐる折柄一般の注意を惹きル大統領と知己のノリス氏の聲明と報道である、右は目下華府で金融復興會社とソウエートの間に商談進行しつくあり又ロンドを追喚行はなる。右は目下華府で金融復興會社とソウエートの間に商談進行しつくあり又ロンドーソ聯側は東國市場に於て內類一千萬弗棉花百萬弗機械類四億那な購入の意向で其の支援は数ケ年に一部は現品を以て含さん事な希望と、

共和黨議員の復交提議

紅潮を呈す

米ソ關係轉換期

佛外交評論家の觀測

では、その結果をルーズヴェルト大 れ、その結果をルーズヴェルト大 れ、その結果をルーズヴェルト大 たのため来週ロンドンを去る筈の をのため来週ロンドンを去る筈の

ることは不可能で る、同國の如き偉 る、同國の如き偉 る、同國の如き偉

「東京特電二十八日製」 近泉は 治理既維持でこのま、暑休を越し 九月以後像葉の戦略脈漸議を始め た。

教行「レブ

政府だけに日々の政務を處理して 制が成けた制があり、寄合世常の 報が成けた制があり、寄合世常の

行くだけの極めて平凡無常の近狀 である、鈴木歌友食總裁が見當を がと宇運戦総總管が軍部の調和に ついて関助の如くならす無総な

子批評な試

日

満洲國承認問題にも觸れん 近く石井モーレー會見

そしてこれには胡波民一派のみー

相手國次第では

「大なる國家たるソ聯邦を排撃を で大なる國家たるソ聯邦を排撃を の決済問題にこだはつて のでは、いつまでも特家 で のでは、いつまでも特家 で のでは、いつまでも特家 で

『元井釜櫃とは飯味舎つているいろ記をしたがそれは經濟會と、別して超った世壁についての會見であった」と巧に世壁の中心に使れるで、ことで、ことに日来關係はモーレー氏が輸来してルーズダエルト大統領に報告し、それがきらに ワシントン における出る、モーレー代井舎見の紹晃はモーレー氏が輸来してルーズダエルト大統領に報告し、それがきらに ワシントン における出る、モーレー代井舎見の紹晃はモーレー氏が輸来してルーズダエルト大統領に報告し、それがきらに ワシントン における出る、モーレー代井舎見の密晃はモーレー氏が輸来してルーズダエルト大統領に報告し、それがきらに ワシントン における出る、モーレー代書の密晃はモーレー氏が輸来してルーズダエルト大統領に報告し、それがきらに ワシントン における出意、キーレー代書の密晃はモーレースがそれは密音を記しているが名の本書と共に新展開を 行ふものと見られて るとので満洲 國承 認問題、排 日移民法修正問題など 日来開係の東となってゐる問題に何いては一般に表に表に、こことを選げモーレー、元井舎見については否定と肯定しせずさいな態度であった。

本邦の貿易を阻害す し帝國政府で防衛の ため必要と認むる一 ため必要と認むる一 は本決議の承認に依 は本決議の承認に依 一、帝國政府の本決議承認に緊急 の場合に於て國の緊切なる 利益を保護のため必要と認むる一切の措質を執るの權利に毫 表部は英、米、

ものに非ざること 諸するの義務を負ふ

訓電

人連市新區長

聯合會組織

きのふ幹部を互選

川市長より一場の挨拶あり左記事

協定協議開始 我代表部相互 民間代表

の關係微妙に

御裁可の上代表へ

日本有し最近郷は紫の代表し殿と會 日の結果心見一致し郷東日に西北民衆教園銀行なるも とて不換紙幣を設す野長を支店長さ して不換紙幣を設す野長を支店長さ して不換紙幣を設す野長を支店長さ は吉楽島、方振設の主力軍の外、 は吉楽島、方振設の主力軍の外、 は古楽島、方振設の主力軍の外、 は古楽島で織してお七ケ師の兵力 を有し最近郷は紫の代表し殿と會 の作表し殿と の作表し殿と

が定、その人選については監修委 地定、その人選については監修委 不換紙幣 もがく

関東駅の方面事業で區長の戦務権 路病人及窮民救護事務に関しては では、質につき指示且つ注意あつたが行

同六時半閉倉、引き織きヤマトホ 関につき一時間に淡る論議あり、

二界五欲の迷途

不盡の長江

の大乘文學也

全回推放された大連市五十七區の 所市会議場に集合、各區連絡協議 を保つ財師の下に馬長縣合会を組 地を保つ財師の下に馬長縣合会を組 であるに決定、且つ較部互選の結 がある。

◆會長 小澤太兵衛

◆問會長 松田清三郎

◆常任幹事 濱本忠吉、中村長吉
高本吉郎

本幹事 山田三平、今中長、村田

平大郎、根本長次郎、池羽如平
小鳥鉦太郎、植田龍殿、伊藤初
小鳥鉦太郎、南田龍殿、伊藤初
小鳥鉦太郎、東木 養太郎、京本語之助、香曽我部

操、桐原莊蔵、畑中佐太吉 資本忠吉、中村長吉、 健つなぎ 搭禁窓があった

區長會議 る件 行路病人及び窮民軟護事務に關す

行格病人、窮民父は福災者の救行を持た。 一般に關しては區長職務規程第二 機能一號の規定の存するものあるた以で自今右に該當する者あ りたるこさは其の狀況を具し報 の完全が期する為平表別記事項 に付調査申告せられたし

## 西南獨立政府

なほ續く獨立陰謀

久保田製版所

如きもので

対抗に大きながら

電立政府樹立そのものが、陳濱 電立政府樹立そのものが、陳濱

ちれず、却て逆に利用してゐるか にしても映画堂は彼等の手に乗せ にしても映画堂は彼等の手に乗せ たしても映画堂は彼等の手に乗せ 持せん

藤介宿に跳し要求通りの兵力を決 し、早くも此れに繋がついた戦は り、早くも此れに繋がついた戦は り、早くも此れに繋がついた戦は

ない、つまり解介森を動しても、 砂震民に難しても、何ればも不郎

た程反野運動を起してゐない、こ を地震学の活画への出兵に難し 大程反野運動を起してゐない、こ

かな 西南端記歌所が混動に終ったイ た陳懐した事歌がある、つまり胡かな 西南端記歌所の出来るさころであ ぬるのであるが、据くて西陸郷記の中央の大立てもの胡楽 後、獨立の版を揚げようさ試みてい、 両も反中央の大立でもの胡楽 の陰霖は決して一掃せられたのであるが、無くて西陸郷記したので、面も反中央の大立でもの胡楽 の陰霖は決して一掃せられたのであるが、無くて西陸郷記したのであるから、何れその象連さへ来 しないのである 【上海、日森特派であるから、何れその象連さへ来 なかアメリカが等く理解したことなった。 なアメリカが等く理解したことなった。 されたソ聯邦の平和主義が、若 もたアメリカの支持な受けるとする。 化工を整の個家が疑惑視するに して人偉大な勢力になつたであった。 もっさいふこと 中里介山作

## 今冬の政治季節迄 政界は先づ安穩か 大学の個の場合によるので、被相智任によるの発表を関うしていると、 は各四億個乃至五億個內外の經 力の人意響から政府を支持す。 一方の人意響から政府を支持す。 一方の人意響から政府を支持す。 一方の人意響から政府を支持す。 一方の人意響から政府を支持す。 一方の人意響から政府を支持す。 一方の人意響から政府を支持す。 一方の人意響から政府を支持す。 一方の外の機である。即ち、即等性の対方の動で、 一方の人意響から政府を支持す。 一方の人意響から政府を支持す。 一方の人意響が備さ は各四億個乃至五億個內外の經 一方のが八年度軍部議算の成立に することは明かであるが高橋殿 本がちこっ動に於ても軍部機算の成立に こする内閣の延命を固くするにいて でも解析した。 一方には一方の変音として、 一方ので、 一方のの一方ので、 一方のの一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方のの一方のの一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方のの一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方のの一方のので、 一方ので、 一方のので、 一方ので、 一方のの一方ので、 一方ので、 一方のので、 一方のので、 一方のの、 一方のの、 一方のの、 一方のの、 一方のの、 一方のの、 一方ので、 一方のので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方のので、 一方ので、 一 反政府策動漸く解消

### の如く、雲峰 を廻る。 挿繪 北 簽訂 横

を合せて新たに世に送る。 覺路寫して洩すこと無き こゝに普通版第十二册「白雲の卷」と「膽吹の卷」 人交あつて以來の最大長篇小説「大菩薩峠」は 本册収むる處は豪傑書家田山白雲が仙臺の城下

に閨秀詩人玉蕉女史と會し、駒井甚三郎は無名丸 に閨秀詩人玉蕉女史と會し、駒井甚三郎は無名丸 に閨秀詩人玉蕉女史と會し、駒井甚三郎は無名丸 に閨秀詩人玉蕉女史と會し、駒井甚三郎は無名丸 に閨秀詩人玉蕉女史と會し、駒井甚三郎は無名丸 ちやんの運命如何に、長濱に使した米友が一味と棲む膽吹山中に幽閉せられたるものゝ如く、お雪るお銀樣、机龍之助はこの暴女王の爲に、大蛇の 如き與八は惡女塚を崩して平和の園を作り、木喰三昧の神尾主膳、從容無抵抗の辨信法師、宗祖の 太郎はよく歌ひ、 五行九十三年の行履を聞いて慟哭して捨身の旅を如き與八は惡女嫁を崩して平和の園を作り、木喰 の卑劣陰險なる小人ぶり、共に笑殺すべし、 によつて自業自得、デモ倉、ブロ礁、金茶、 とうの空氣を突破する剽悍がり、道庵の脫線は例 一方、近江、膽吹山の麓に理想境を築かんとす ムクはよく守る。

定價 自第八册主第十二册各金臺圖五拾錢 香色 展

思ふに至るまで。

(東京)七五へ三の 大菩薩峠刊行會

(是B) 一圖五十錢 病4歲特與五〇頁

蓮藏畵伯

Fで 日支閣係さに於て、其の内 生命線さは云ひながら、日滿關

るな思ふならば、同じく日本のさ満洲さはそれ程異るものであるな思ふならば、同じく日本の

海關獨立後一年

顧みて感慨無量

安東税關接收一周年に際し

々は演洲の獨立性に關して屢

ら地理から見ても然りで

體を同構であってよいさは云は

大阪府立貿易館

逆產鑛山處分

奉天に分館新設

新販路開拓に飛躍

鮮農油

地調查

天津市長就任式

ない。滿洲は支那さはかけ

を愛護せればならぬ如く、支那れだ。満洲に於て日本の生命線

は限られ。支那民族全體がそ

片真質支援長) 附君等が中心されて、 なつて整闘とたもので私は十一 月松原君さ入替つてこゝに就任 にはなほ若干の遺憾が無いでも ないが生れて僅かに一年の赤ン 坊に完髪を望むのは無理であら う。とかとあらゆる方面に内外 の期待に副ふやう餐闘する

東代さなり呂榮雲氏が就任するさ 東に組織も脚新され公職内に滿人 英事官敷名を置き總務、行政、数 発事官敷名を置き總務、行政、数 の五處を設けハルビン市

に悩んでゐる

れてゐるので

金融通制度の一島牧漁のため昨

在を忘れるのがいけないの

によりては極めて必要な事だ。 唯それによりて支那の存在か忘 れるのがいけないのだ。支那の 存在か忘れるさいふのは、日支

が思いのではない。これは場合

でない。 支那政府で 争議するの

支那で戦争するのが悪い

鐵路總局管下の

各路局の職名統一

治安維持會

というでは、中立地域である。 「大学のでは、この中、主なる支出は市政公・は変異中勝倫が、この中、主なる支出は市政公・は変異中勝倫が、この中、主なる支出は市政公・は変異中勝倫が、この中、主なる支出は市政

職制統一の第一歩に

從事員を職員、雇員、傭員に區分

奉天省豫算

「ハルビン特別市制管施の開闢或は七月 一日正午行の際大な殿實行列をするが、常日は北浦公署投資を乗れる。 「高田長の長官就任武も行はれる る呂市長の長官就任武も行はれる る呂市長の長官就任武も行はれる る呂市長の長官就任武も行ばれる る呂市長の長官就任武も行ばれる る呂市長の長官就任武も行ばれる

**資金を貸與** 

七月

間の正常關係を度外視するさい

意味である。

說

中心の外突に仲間入りとたり、れか忘れた様な形に陥つた事がれたこれに様な形に陥つた事が から確定してある筈である。併事の時から、又は明治維新の時 米國中心の外交に仲間入り 外務省も一般世人も時には之 の事は我國策ごしては<br />
山清戦<br />
か定めたさい<br />
か事である。 洋民族の幸福埼進を謀る可き

いのではないが、それに氣な 支那の存在な忘れたりと **継いのである。日、滿、支プロ** 日本の異意に信頼せとむる事が

クご我外交 常に理解せれば正常関係の完成 ・映つてもが見常遠ひになる。 を映つてもが見常遠ひになる。 事を考へなくては對支外交は見 最も必要なのである。蓋と知ら 更に疑惧の念なからしむる事がして之れを知りたるものなして った様な態度を示し、却つて反

以前の日支親善共行共榮の提唱の登成な温要せんさするならば、其の対なるな践いて、其の対なるな践いて、其の 事だが、此れは終職協定を長く 事だが、此れは終職協定を長く る。若し支那側に此の自覺なき する事が支那の利益であるさ 而して此の交渉成功の前提さし なして、日支正常關係を知ら なに外交着手の以前には、正確 は関立しむべき方法を必要さ為 で

家の肚を定める事が第一であ **野出しせんさすると云へば、** 

◆近江町七七番地山本キミご稱する女が漢に撤去しい姿にて各所に家庭を訪れ、置音を懸(恤ををうてゐるこの噂があり、本人の時す虚に佐れば先年夫に死別の時す虚に佐れば先年夫に死別の時す虚に五談三談の三人のり七談を頭に五談三談の三人の

で四歳の二

◆何かの機會 性であるだけ

一七〇香店

三共株式會社大連工場

北平警備隊

「北平二十八日教國通」昨年七月 大平以來在智邦人の安全保護の重 年、完了した光哉、松尾順○除は 新來の部隊を交代し本日午前十時 多數官民の見送りを受け東站養凱

ン内服藥

短縮し經過を輕くするのみでとを鐵靜します。治療日敷を

なく初期に用ふれば豫防的に

振替交換

0 内 中 番 番 · 東京 大阪

三三河屋 食料百貨店

白米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋へ 電ニニー〇〇番

本各地名産 品質升目確實 粉

◆定期後場《單位錢) ◆定期後場《單位錢) 一時半10元至10萬至100至 二時半10元至10萬至100至 二時半10元至10萬至10至 二時半10元至10萬至10至 二時半10元至10萬至10至 二時半10元至10萬至10至 二時半10元至10萬至10至 二時半10元至10萬至10至

大ない。 を表している。 をまたいる。 を

特派員 五百旗頭佐一 る

前時の清緩線浴廊舎のオーソリチ ・ にのである、その後大正十四年中 ・ たのである、その後大正十四年中 ・ たのである。その後大正十四年中 ・ たのである。

であったのだが、総局同博士は鍵がなくらかも大きなもった、安勢博士のこの説にも一理・査は極めて不充分をはあったのだが、総局同博士は鍵がなくらかも大きなである。その理由は元来一行のあることは人間の世間である。その理由は元来一行のあことな説明すると、それとく査粋を振興したのであったが、その窓時が変が、それとく査粋を振興したのであったが、その窓時が変が、それとく査粋を振興したのであったが、その窓時が変が、それとく査粋を振興したのであったが、その窓時が

いても海軍は最初から經濟憲治数 かってもるが、これに多分の未練を

終端港羅津の沿革

育て日本が支那に對き

の事質である。之れは決して理日本が生命線で為て事は顕然だ らない。此の事實を知るな

た生命線で爲す如く、支那も誰でも推測し得る。 日本が支

がても此の関係に變りはない事

新嘉坡の運命ル発れ得なかつた。題称は、安南、印度、非律賓、退納は、安南、印度、非律賓、非律賓、 日本の勃興なかりせば、今日の は彼诗明瞭に彼隣の有職者の

日本の関東大震災の時だつた。 れを極めて明白に登鑑したのは 滅さ聞いて愕然色が失つた。

中では分つてゐる人が多い。之世ではメッタに口にしないが、心のはメッタに口にしないが、心のであれば日本は極めて

中村税關長は語る

初代場長は松田技師

兵團長會議終了

附動令を以て公布された、右官部 即ち試験場関東職等表試験場官制は二十八日 の内容は全交関系

關東廳鹽業 試驗場官制公布

「奉天電話」 逆産委員會において で整理する事となり調査中である で整理する事となり調査中である で整理する事となり調査中である #まった。 #ま

執政訪問 の戦低が傷へられてゐたが、徹武治の後低に河北省起際干燥

標金弱含み

可同 キュビス 1本 一週二十銭 の 内 地 寶 燒 酎 1升 六 十 銭 の 内 地 寶 燒 酎 1升 六 十 銭 の 内 地 寶 燒 酎 1升 六 十 銭 の 内 地 寶 焼 酎 1升 六 十 銭 の 内 地 寶 焼 酎 1升 六 十 銭 の 内 地 寶 焼 酎 1升 六 十 銭

なかったため毛根が鉢一ばい

野植の草花 競で報移機

アポテン類の大部分は午恰度窓の中へこりこんで灌水し晴天の

のより職水がかど で温泉が多くて実験が減いか で温泉が多くて実験が減いか

憂なしにする梅雨

どんな注意をすればよいか

園藝家の丹精を

ではためにわるいから注意して水酸に水が一ばいたまつてゐるやう

花類はよほご注意しないさこの梅 で類はよほご注意しないさこの梅

菊や朝顔は 豚にあふこ

たがって置くさ額を繁弾して全 をく放って置くさ額を繁弾して全 をく放って置くさ額を繋弾して全 をしなったからにつくうごん

万至十七日もこうした世界が九日の野で素み、この卵が九日の中に一度に百二、

原因の大半は蝿によるさいはれて

そして消化器系傳染病(赤

この側は繁殖力は非常に盛んな

夏に陷り易い

子供の惡習慣

親の心したい買喰ひ

間中に持らしたり腐らせたりだを花類はよほご注意しないさこの梅

(政が厚して水分を澤山含んだも

タンの覆をするかフレ

、雨に打たせの様フレームか

サボテン類や多肉植物

を 住民(ひよろく~にのびるこさ) をとなりてきて他の葉さ釣合がされずでで他の葉さ釣合がさ

渡すること

一合館、 福家せればなりません で象別、 福家せればなりません で象別、 福家せればなりません

秋までの間には

しない生活に関りあく

子供など埃の立つ無頭に曝された一から敷枝を退ける時間頭は根嵩空

|夏| は子供に限らず大人 ものを平縁で寛喰ひする機会が多

なるべく長雨にあばせぬやう出た

蠅の中

で一番多いのは

新学は一節か二節髪して摘みさつ

家蝿さしめつぼい塵褶や願から歌鳥小屋や道路、家の内などに群る

日

\*\*\* 呈軍將士へ眞心こめた

逐年需要を増すアッパッパ

ウスド

これ!

今夏のモード

逐日集り、けふ本社で袋詰め 滿日婦人團員へお願

はの対熱の変元下に端ぎつ、苦難文苦離押と寄せる苦しみな乗り 足城方館で満洲全民のために平和郷大連に住む市民の標像だに及 と城方館で満洲全民のために平和郷大連に住む市民の標像だに及 社及滿日婦人麼では想てを忘れて皇國の為に一途に活職勇壮でる越えつ、國防のために献身的努力な嫌ってゐます。我が滿洲日報

ければ鉢を機に健して鉢に水の流 ければ鉢を機に健しておくさ頭を操上 がは半日も健しておくさ頭を操上 がて出りますこれ等の機 がなります これ等の機 かります これ等の機 かります これ等の機 からって起してかり、長時間雨 に棒を立て、底までさいくなけれ 偏しないやうにしてやらればなりがぞく時は鉢をころがして片方に はれ上るさ葉が枯れ易いから鉢の 除子な常で雨な防いでやります、れて蒸さない程度にすかせて確子

同情で援助を得て日毎に好成績を駆けてゐます。で早速これら慰問袋の寒葉に取りか、りましたこころ、全浦有志者の心からなるこれら我が同胞男士の勢た鴇ひたい切なる心から一致際結して思 けてこれを防いでやりますった変々や歌を根元の地表にひろ

殺虫劑を撒け 消化器系傳染病も 回づ

露地植ゑの

ければなかくる共の家から概を 大牛は蠅の傳播だ

も幾分整へ目に地面の乾燥の具合育ちません、其他一般の露地もの

しないさ露地ではなかり

満洲の

た見て流水する必要があります

傳染病 たなくするには

で埋まりも、抵抗力も弱くわまり | 貢献) た蝿よりも、抵抗力も弱くわまり | 百瓦瓶入六十 には夢の生えて自由にさびまはつ | 百瓦瓶入六十 には夢の生えて自由にさびまはつ | 百瓦瓶入六十 には夢の生えて自由にさびまはつ | 百瓦瓶入六十 ない。 「はない。 がはいている。「マゴチン」( がで使ってゐる「マゴチン」( がで使ってゐる「マゴチン」( がで使ってゐる「マゴチン」( がはい。 をいる。「ではから、 をいる。」 ではいる。 おおります、腹流、便所その他があります、腹流、便所その他 便所その他が要

です。もつごも外部から入つて来です。もつごも外部から入つて来です。もつごも外部から入つて来です。

行洋还近口

選

自由の利かり組のうちに殺すのが出来ます、七、八月の総では警請服 来ます、七、八月の総では警請服 をはなるのに十八時間が至二十 で組さなるのに十八時間が至二十

でおけば經歴に難は数生とない答。 でおけば經歴に難け数生とない答。 であると場所に强力な殺蟲類を撒い なると場所に强力な殺蟲類を撒い 腹を置えお八

年齢によってい

たが、今夏は職然 ならやうさする試みが行はれまし たが、今夏は職然 また簡単すぎてパッさしないので スしさなってすべての 上から解り程に

の、今夏はボ

他力

無安ささゆつたりとた感じが得ら 浴衣さ勝らり程度の安備で一層の 浴衣さ勝らり程度の安備で一層の

名もスマ

家庭な見受けますがさせるやうな便利な に、登山に子供 授教學大國帝北東 この種類の

に於て、

今や日本初等教育に

本篇」の二部より

內地學界

大革新を齎すべき、

劃期的文

として経識を博しつつある。問

べき

日0000日

整理

又記憶

基礎となる

組織したもので、

簡潔明快なる

「文章の法則篇」と「基礎日本語讀

せると 本書による 敷ケ月 題の書である。 を誰れにでも愉快 の學習 二十二錢 2

德縣

泰五

公

司

綴たこるれ に正だ ッ い記 充日憶 分本す に語れ しをば て話

本語を初めて學ぶ人々に、如何に 本書は極めて單純な、 多くの困難を擔は世たか。 語彙と複雑な法則とは、 完し現全 在 語 りと表現し得 て女の あ章生 るをき

愈出づ滿天下 翹望憧憬の名著

ヒトラー内閣鐵腕を揮ふ時、日獨文 免語學修四十三年に涉る著者

獨文の學習研究は本書を備へて始めて完し! 高校・ 專校•大學生,醫家,法家,其他凡そ獨遵語を愛好す

四六倍大判豪華裝三欄組一七八〇頁 完成記念 價 拾 圓 別賦榜八二國宛五回的 郵稅 ( 內性五十人錢 『內容見本贈呈

燦たり獨語界

要五七月一日 株式會社

運轉手養成熟體開 満蒙新天地に活躍せよ 唯滿一蒙 大連市北大山通十四番地

星

滿洲自動車學校 派遣確實 六四

願います満洲興業株の 合天速 計市中資

込期間

金處分 二二一、 五五六、三元六八 八五五二、三三、五〇二 八八、八五五二 東京株式現物園 東京株式現物園 市本橋屬坂本町二 金刀登第分株式會社 中本橋屬坂本町二 金刀登第分株式會社 中本橋屬坂本町二 中本橋屬坂本町二 金刀登第分株式會社 次郎商店 資會社

賣出取扱店

起

家家家名

三版瀬戸山右飛右翼手落球一塁 又甲前に安打(小幡兄代走)保田級を喫す▼安東上條二個濟井弟 して本桑打さなり一舉生還小野和に封殺縣漢の投制で小島さ併 飛小幡弟遊偷淺香右中間に快打飛小幅火二 寺中飛成松中飛▼新京小幡兄二 寺中飛成松中飛▼新京小幡兄二 中国 撫願小島三匍井下四球小阿三振

日裝束で身を固め

元看護婦藝妓自殺

子の命日に後を追ふ

奉天署土俵開き

玉錦一行を招いて

廿七日盛大に擧行

第〇隊長は二十九日はさで來遊

坂本○團長

衛戍病院訪問

日

日朝北行列車で再び前線へ向け 1115万、115点111 11時間 2階隔で病院で戦慄部加 衛戍病院入院中の麾下勝士を監問 1115万、115点111

三勇士遺骨

白玉山合洞

遼陽衛戍病院で加療中

戦傷勇士快癒して

ショーウインドはさはやか、附で大寶出した開始でダン家天を誇ってゐる。各一日より十三日まで



設置は困難か

鰯税問題の懇談會に

瀨之口副 『頭出席談

新薬や新發見の療法 だまされな 便衛

雇

## 景氣一重奏を狙ひ 向店街の挑戦 等二百圓十二本の抽籤券をつけ

天藤広館の中 品にすつかりメイクアップし、これでは紫紫なった贈答 れでもかり~~~主機戦してゐるとすが態用地震の時代根がこゝにしるちらはれ、今年の贈答はなるとしいっても簡単祭が 奉天の聯合福引賣出

原数力 を示してある、この 三美士の遺帯は白玉山概作堂に祀るの五九三)同一等兵内田友一、「風雅神奈川敷迁桃郡小田原町幸」の五九三)同一等兵内田友一、「四の五九三)同一等兵内田友一、「一大」の五九三)同一等兵内田友一、「一大」の東土の遺帯は白玉山根作堂に祀った。

鐵條網に

女中なん入用、委細面談

貸衣 裳 日陵町 三浦屋

害なかつた

虚禮廢止

## 外野球聯盟大會 安東快勝

新京勝つ ▲二疊打服部、併殺 香大 小藤田大佐貸村田孫 島浪村橋駿原上 左三中右捕投二二中遊

おとれた 漁順要等する 新京」州州野球戦闘大会四日 国野球戦は二十五日降雨のため延 かされた海殿野安東浦仏戦は二十 七日午後零時三十七分より西公 七日午後零時三十七分より西公 七日午後零時三十七分より西公 地方でで聴戦されたが投手が投に禁 先変で聴戦されたが投手が投に禁 先変で聴戦されたが投手が投に接 をでで聴戦されたが投手が投に接 をでで聴戦されたが投手が投に接 をでで聴戦されたが投手が投に接 をでで聴戦されたが投手が投に接 をでで聴戦されたが投手が投に接 をでで聴戦されたが投手が投に接 をでで聴戦されたが投手が投に接 をでで聴戦されたが投手が投に接

サにせいいます。

有田書松鑑製 の文字あるをのを が文字あるをのを 人 求賞 家、現ケ浦方面関郭な處電七四〇九 渡 電七四〇九 渡 漫 電七四〇九 渡 漫 電七四〇九 渡 漫 漫 大連市春日町二四千里十里食堂 大連市春日町二四千里十里食堂 大連市春日町二四千里十里食堂

日本被源 電話三五八四番 大連寫試館養夜撮影

牛乳 バター、クリーム

印刷

て、何等副作用も起さず、前後や一他に迷ふことなく本利を設用あれて、何等副作用も起さず、前後や一他に迷ふことなく本利を設用あれて、何等副作用も起さず、前後や一他に迷ふことなく本利を設用あれて、何等副作用も起さず、前後や一他に迷ふことなく本利を設用あれて、何等副作用も起さず、前後や一他に迷ふことなく本利を設用あれて、何等副作用も起さず、前後や一他に迷ふことなく本利を設用あれて、何等副作用も起さず、前後や一他に迷ふことなく本利を設用あれて、何等副作用も起さず、前後や一位に迷ふことなく本利を設用あれて、何等副作用も起さず、前後や一位に迷ふことなく本利を設用あれて、何等副作用も起さず、前後や一位に迷ふことなく本利を設定する。 カンソは切らずに治る 

治

特製三円 邦文 タイピスト短期養成

小妹义七岁古

主りん病薬

である。

「である。

「は野がから気と自然気のない者はない」

「である。

「である。

「である。

「である。

「である。

「である。

「中語つたやうでも、時候の数部に削壊が高い、海流のがいるが、大概の人には「かさ気、養気」

「心臓でである。

「中語つたやうでも、時候の数部に削壊が高い。

「である。

「中語つたやうでも、時候の数部に削壊が高い。

「中語つたやうでも、時候の数部に削壊が高い。

「中語つたやうでも、時候の数部に削壊が高い。

「である。

「中語つたやうでも、時候の数部に削壊が高い。

「である。

「中語つたやうでも、時候の数部に削壊が高い。

「である。

「中語つたやうでも、時候の数部に高の薬である。

「中語つたやうでも、時候の数部に削壊が高い。

「である。

「中語でないのである。

「中語でないのである。

「中語でないるが、対域が高いである。

「中語でないるが、対域が高いである。

「中語である。

「中語でないるが、対域が高いである。

「中語である。

「中語であ

下女 中入用、年齢間はず 本人來談 本人來談 運命 たの質に既別に投いすい。 金 大の質に 一般でも新知識を感覚を活動を 神明町三二・愛國容護結合 に 一般でも かいました で 一般の は いっぱい で かいました かいました かいました かいまい は かいまい こ かいまい は かいまい まん かいまい は は いいまい は は いいまい は いい は いいまい は いいま いい は いいまい は いいまい は いいまい は いいまい は いいまい は いいまい は いいまい

店員 入用、要保證人二名 近江町 田部井 電三九五三 **株券** 滿選三五電六 湯極 電話

住衣 袋 婚婦用 日盛町 きかいを五四三七番

白帆・天帆高級御化粧紙は

● 正行回 金 ● 九行回 金 ● 十五行回 金 ● 二十五行回 金 金 1十五百回 金 金 11十五百回 金 金 11十五百回 <del>金</del> 11十五回 <del>金</del> 11十五百回 <del></del> 11十五百回 <del>1</del> 11十五百回 <del>1</del> 11十五 <del></del>

誰でも出來る

捕遊左投二

對奉天試合

『新京』州外野珠駅

◆二回 施殿 に三匍▼広

對强剛撫順戰

東京日本権派三有甲ドラッグ

とも交渉も活動為真を開催して とも交渉も活動為真を開催しるのについ は解除电音調の催じものについ を員合を開催する等になって居 が最早幹部役員舎にては軍部方

催し

時見 歯科督記 一特的 店幕集、特許政電球ハガ 大連子で申込設即者送る 大連子は遠東石質店 支那みやげ部へ 支那のやけ部へ 支那のやけ部へ 一類生町 安ドライ 電人三一六 世アム 福音洋行電三八一二番

林海 諸病線ハリ炎専門原院

クサ 及胎輩の特別を 受付ります

吉野川一萬堂 北七

牛乳 パタクリーム 常新牧場 電話六一三四番 常新牧場 電話六一三四番 でンデュウ 連瀬賃銀階通り

おの横より入る 一概花送一四九

古 電話 確常だ名義變更ぜすさも 大連市龍田町古田礁 盛 社一 大連市龍田町古田礁 盛 社一 大連市第四世で記念 盛 社一

株式印象の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変質を表現の変更を表現している。

學生工人 學生工人 中生工人 報國真靈治療 報國真靈術研究所 指導可七五、 集價所 新研究所

得利格諾 写 Torigonopin 繁質(三十年 一側五十段 繁質(三十年 一側五十段 東質(三十年 一側五十段 東質(三十年 一側五十段 東質(三十年 一側五十段 東質(三十年 一側五十段 東質(三十年 一側五十段

とは自行紙店電五四三九番

拓茂洋行紙店電五四三九番

呼吸器障害引

税關事務に就

て第一回戦略パチーム排戦組

關稅懇談會席上における

福本税關長の説明

**(下)** 

【妻天】父親には死別と似さも柱 番地西田正治氏はせめて子供の撃さし続い間何の消息もなく香薬町 率天警に居出た察天署でもこの命やち長い間何の消息もなく香薬町 率天警に居出た察天署でもこの命やち長い間何の消息もなく香薬町 を天警に居出た察天署でもこの命を大番地浦人孫武昆方に飛げられ途 総な行為に忠誠と早速之を本人に方に暮れてゐる野田員利(10)及義 届けること、とた

球大會

二日から鐡嶺

スポンヂ野

業近し

營口製材開

可哀想な子供に

毎月十圓宛贈る

◇奉天に奇特な人

西 一、賞品 医等者には賞品帽子 一、期日 七月一日午後一時 一、期日 七月一日午後一時 一、場所 守備隊射撃場 一、角骸 青訓後接會員に無料會 一、賞品 医等者には賞品帽子 に振順」無順上水道の水は水気管では場水能力が水流の関係で非常、 下手の渾河に上字腔の揚水螺管を では場水能力が水流の関係で非常 上水道の改

開原軍慘敗

對新京軍庭球試合

【曹陽】 激誘警察等電内に於ける 前八時から小學校で執行の記談當 都へ通知があつたさ

鐵嶺通過北行

大田通り十五 【機論】本邦英前電量外の大衆数 か彩大總領事館に紫数ら他は金部寄せられてる 数島 櫻山 氏 演奏會 繁は最近御下賜相成りたるもの× 数島 櫻山 氏 演奏 繁は最近御下賜相成りたるもの×

三體出港(安東)二十

地の放置、中告人が召喚に離じな、い場合解放を選らせる等例外なく、い場合解放を選らせる等例外なく、い場合解放を選らせる等例外なく、い場合解放を選らせる等例外なく、い場合解放を選らせる等例外なく、い場合解放を選らせる等例外なく、

美味飲料

カルピス製造株式會社

ili (=

七月初旬よ

畧稱カピー) 謹製

る響なるが驚鬱口には七月

射擊會開催 日に 大日本相撲 卅日四平街 変陽側派遣

十三團體二百名參加

大會

軍民懇談會

瓦房店で七月一日に

**不淨大祓祭** 

大日午前十一時より機能会におい 常事業大会は吉林においても二十 会事業大会は吉林においても二十

課長や礦長の

昇任説が頻り

急遽赴連したので

噂がそれからそれご

吉林の自働電話

七日輕商工會議所工會議所

耕の視察が場所の視察がある。

原料はブラジル特産の業果ガラナ(Guarana) 味は甘味のヴェールに包まれた清楚な、苦味

夏の尖端的美味飲料 クレオパトラに優る魅力あり 食慾减退・意氣悄忧は卽座に解決

滿洲國水產學校 第一回航海實習 夏期休暇を利用決行 合營口視察

日

「羅連」維製築港川の石積四十二 立方米の熈平駅十壁は継承、明湖 整海岸に於て諸館者山内定一氏が 整海岸に於て諸館者山内定一氏が 石船竣工用

けば昨年に出し根盤の境域や得るの降雨を悪まれこのま、騒調で行成がで終に二十五日三○・二ミリ

Wを見る機械である 駅を見る機械である が終こ因り大

國境農作物

日本で初めて出來た無糖の珈琲精

各有名喫茶店・食堂にあり すに夫丈を供子 親御様の愛の愛露と 申せるのです。 やうに健康にお育て 宇津救命丸でこの 丈夫そうな寝息! つよそうな寝顔! すみ

・物御贈品 (桑映祝の返禮品) は

方

話商

四

物品揃大安賣

翻

洋服附屬品並和類 山

《店

式

五五四・四七一三

物問屋衛用達

市伊勢町)市伊勢町)

「一代用生命保險相互會社代理店 「精鐵」 貯炭 場構内 出張所

「ニュース」

日

食道樂 日本或會社大連代理店 朝鮮郵船株式會社大連代理店 中本或會社大連代理店

山羊牧 料 解 每 年 次 場 暴所

■日本郵船出駅 八二三五

羊

0

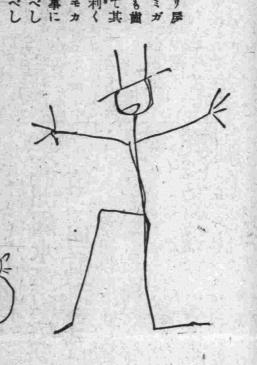
醫学博士

西公園町春日小学校 滥谷創 腎肺炎・

乃家の 商

のみのコバタ ななで折ります。 なさ御角味をあっても れた事を利っても しにカく其歯 でもガミガ リガリ屋

類替口座大連三人五四番 整 話 三 三 二 番



に 鑵詰 名わたなが本舗

フナレロ

「婦人服」「子供服」 「洋裝雜貨」 ..3.00 ± y ...0.50 ± y ...2.00 ± y 既婦子 品御 帽 生 検染ボブリン 0.30より 7 同 不 二 絹 1.00より 1.00より 1.10より 1.10より 御注文品も極力勉强致します 電話二二四九番 電話二二四九番 電話二二二四九番

近代魅力に富む

大阪商船株式大連支店大阪商船(株式大連支店) 网络亚洲 医罗里翰林式育 社图 罗里翰林式育 社图 医超三二五一番 淡尿器科 皮屬梅毒**専門** 入院室完備 大連若狹町 肺門淋巴腺炎及粪呼吸器及消化器 (西通入口) **贸高**不良 セセセ六 医学博士 尾形一郎

血壓及婦 人性語病

大阪商船株式大連支店 電話四十三七番

大會城

りあに店業品粧化草煙

に粧化ドービスの性女ンダモ

リあンシビラブク粉白ンダモ

すて奏重二的學科のムーリクと粉白



東京南洲學琴中込服 k. 米穀商大連 10 ◆ 市着 株町 命 本 本 の 摩 0 摩洋行

婦人・子供服が服地は1 返品返金自由・古帯道具の舩塚蘭等 クラ屋へ電話が



1

でででは、 でいます、 でいます、 でいます、

哀れ朗かな男

歌さして黄低は男が食かこさ、な に高いないない。 おり得べき現

で、そのうちから自分の所得さ がによって金一封な運転したの がによって金一封な運転したの

教教三村チョ子(\*\*)さんは約年書、下購高尾病院賞賣診療所に訪れて

して九百個をさり、市役所に添配したのださうだ、その際今これを養表して質つては極るかられいる繁操を製造して質っては極るかられいる繁栄をかけたものらしいたいる繁栄をつけたものらしいたので、編本さんは

『甘い』珍病

を参りました。薫風を獨りでに を優秀なレースカーテン地が色 がよく、デルコには英國か

「中でいる」であっている。これでは、これでは、日本のでは、日

連

降雨で餘裕を加へた

## の秋は妻帶し 心よ自由農村築く 錢家店で働らく自由移民團は

満洲野に燃にる希望

きしても撃古嵐の為に土砂で覆 作年度は降雨量の調節がよく乾 作年度は降雨量の調節がよく乾 が、どうしたものか本年度、 るが、どうしたものか本年度、 地味は初春乾燥し二 

國家を愛する

熱情から出發

首盟井上日召の審理

血盟團事件の公判

【東京二十八日發興通】先づ日召 長・錬審決定の事實に相違な。

使用水節約の

制限を緩和

給水時間を延長して

安東の水飢饉異變

に 無概を述べ、昭和四年末頃より に 事終の研究をなしたこと等許 に の研究をなしたこと等許

滿博前奏 マネキン嬢募集

ならびに印刷物館布のためマネキー満洲博覧會では本館出品物の説明 二歳の老人ざも見えめ元余さで 全く忙とい旅行だ、八月に渡米 へ太平洋食識出席)するので、 その前に實際の浦洲に觸れてお かないさしつかりとた話が出來 かないって、事實を把握するため につって來たわけだ、日際競争

皇軍撤退開始ご共に

んに逆言傳をなしてゐる リ開始する ・ オメント式に依り二十九日は(6) 以後試合組合せはト

寒いまでの

凉風の満喫

納凉列車の試運轉

軟式選組合せ

軟球支部主催

八日 教國通 1 州州野球大 勝す 外野球決勝戰 『天津廿八日養國語』去月十九日 でを解く事になったさ の秩序回復さ共に七月一日より之 の秩序回復さ共に七月一日より之 文化臺派出所

建ても十月頃までには後江の豫定に着手されつたので早速管防薬集に着手 宣人哲學者の大連に於 3

ころが職本税閥長に何ってみ

講演會日程

| 小島、新京高橋、

若葉の窓に夏の 遊にあり ンボ鉛筆 開西及源、鮮代理店 图 驅 井 事 努用高級色鉛筆 ンボ



被害民救濟 役員特派

大看板を掲げる

は新渡月博士)

寫真

西大連軟式大

物騒な盗難

ひょつこり來連 『滿洲を捕へに』言語る

大村 に市民の東総で戦撃では、一十分消滅協・ ・ で かったが、満洲鮮人中等學校設立 ・ で あったが、満洲鮮人中等學校設立 ・ を し これが具飾は研究を取りつた。 ・ に市民の東総で戦撃では、一十分消滅協・ ・ に市民の東総で戦撃すること、な ・ には夏の明光を浴: ・ には変に明まり、 ・ には夏の明光を浴: ・ には変に明まり、 ・ には夏の明光を浴: ・ には夏の明光を浴: ・ には変に明まり、 ・ には変に明まり、 ・ には ・ 

敗殘兵蠢く 「は臭の明光を浴びれ花菖蒲が五 には臭の明光を浴びれ花菖蒲が五 ボニーはこれを開放して一般に公開して あるが、本年も二十八日から開花 関本・装日の所を競うて映き配れ 期中一花菖蒲製賞デー」を催し製 で居る、漁洲では射様に見事な菖 割や一花菖蒲製賞デー」を催し製 では、本年も二十八日から開花 でで、本年も二十八日から開花 で、本年も二十八日から開花 で、本年も二十八日から開花 で、本年も二十八日から開花

中央國旗

(a)

ンチ共通券十一回券五圓

€₽>

中元御贈答品としてもキット喜ばれますせいよく御利用下理ロシア料理の共通券を發賣致します

遼東ホテルの食事券新發賣

0

HOTEL

大連神社大 大連神社大 大連神社では大連神社大 大連神社大 大連神社では

列の上午前十時より祭典を執着雷衝に松山町區の氏子役を執行す多数氏子の参列ありを執行す多数氏子の参列ありを執行す多数氏子の参列ありと関係には氏と向と見りに依り大政署長参向の上恒例に依り大政署長参向の上恒例に依り大政署長参向の上恒例に依り大政署長参向の上恒例に依り大政署長参向の上恒例に依り大政署長参向の上恒列になり、

小喜多續雄氏は次女琴子の忌明と明け寄附市内櫻町七

天津の戒嚴令

七月一日解く

入港あめりか丸 二十

ヤマトホテルに探徐し訳念家を を一動な實際した後、職本さんは 一島、年歌学金さして滿洲風から 金一封な費のたのだが、それな その鬱社会事業にさ市役所に許 である。 同時を歌学金さして滿洲風から を一封な費のたのだが、それな その鬱社会事業にさ市役所に許 をから である。

小食本で必ず儲かる 一商店 情かの資本で本業に副業行前に側婦人方でもスグ其の日から出來然が僅かの資本で本業に副業行前に側婦人方でもスグ其の日から出來然が確かる。 一商店 断治群を抜く 事務員十五名募集 博覽會場內 五 品

B 紅 傘日

野所社会解誌低野村義理 大石在中便所汲取口 の家人不在中便所汲取口 の家人不在中便所汲取口 の家人不在中便所汲取口 で密取遂走した、新京 を密取遂走した、新京 日 開催する事に力が、中野希男、野田榮服氏學語の報謝職、を以て修覧五百十八名の確良登校 別で表するが、数のうへから似年を以て修覧五百十八名の確良登校 別のって信息、清潔が実以来の新語家 で各方面から繋は、上版のうへから似年をの二倍半、清潔が実以来の新語家 で各方面から繋は、上版を除く全部で登って各方面から繋は、上版を除く全部で登って各方面から要は、上版を除く全部で登って、一般の表は、上版を除く全部で登って、一般の表は、上版を除く全部で登って、一般の表は、上版を除り、一般の表は、上版を表は、一般の表は、上版を表は、一般の表は、上版を表は、一般の表は、一般の表は、一般の表は、上版を表は、一般の に親交債楽部野乙 供楽部の年郷機 三十分から工場グラウンドに於て 三十分から工場グラウンドに於て 京場、野田榮威氏感歌のもさ 野球大倉優勝戦は二十五日開催す 會延期

鮮人中等校の 設立促進運動

紛糾續く

可の絶望で

俱樂部

廿九日市民大會開

▲七月一日から四日迄毎夜八時 青年舎に於て基督教運翻講演會 青年舎に於て基督教運翻講演會 ため(日本橋小學校にて)▲三 ため(日本橋小學校にて)▲三 日朝八時女學生大會(大 連商業學校にて)▲三 日朝八時女學生大會(大 連商業學校にて)▲三 花菖蒲デー

治療用

● 本器に家庭常備さ携帯用さらて ・ 本器に家庭常備さ携帯用さらて ・ 本器に家庭常備さ携帯用さらて ・ 東京市浅草區松葉町七十九 ・ 東京市浅草區松葉町七十九 ・ 東京市浅草區松葉町七十九 ・ 東京市浅草區松葉町七十九 ・ 東京市浅草區松葉町七十九 ・ 東京

雇員登格 五百十八名の 

大連警司法院武末部長、三牧刑事 に押送されて來た

から强~育でねば

俄然! 白熱化する

選手權大 愈々今晚第一 一豫選 會 ルーホスンダ

暑中御見舞申上候

■ 本本のでは、 本本のでは、 本本のでは、 を表するでは、 を表するでは、 を表するでは、 を表するでは、 を表するでは、 を表するでは、 を表するでは、 を表するでは、 を表するでは、 をのでは、 をのでは、 をのでは、 をのでは、 をでい、 をのでは、 をのでは、 をのでは、 をでい、 をのでは、 をでい、 をのでは、 をでい、 をのでは、 をでい、 をのでは、 をでい、 をのでは、 をでい、 をでい、

大連大山通

-[6]-

が、お互の仕事の第一颗なんじ

「うむ、君の際、の質けだ。母 さいつてい、な」 をしは郷三を見やつた

成完用服內

務學療法の<br />
家庭進出

ならでやないかのおい、まだ郷紙であるれっそれはい、またが紙であるれっそれは、まだ郷紙であるれったれは、また郷紙であるれったれはい、また郷紙であるれったればい、

一 艺 志 志 去 志 夫 屯 夫 化相先先番三段 澳邊

九英一大

が滅に取ったらごうだれ」

苦笑を際しながら、歌三はヒス

日

\ 洞雨

雅 大阪 丹 平、高 极、密聚會社 水林大栗房、四井七鹿店

せてやりながら、

になっなあに、別に怪我なんかし

「よく……は来ないよ。 天岸最近すつかり器版をさげてしまって、 はなから君にしてやられた。はつ はつはつし 

たのだらる。――だが、僕の場合 ◆午前六時三十分ラデオ體操第二 ◆午前六時三十分ラデオ體操第二 株式、各地相場) 株式、各地相場) 連 JOAK

の権威小島醫學博士創製

つさも不思議じやない。願さいふしたこと

がごうしてあの鏃の雕を開けた、一つりり話さうじやないか。む?

たのだらる。――だが、僕の場合

銀次は景氣にさられてゐた。

てしては君の仕事をやつたさいふ

合理的に治様の目的を判せるものなり に發揮せしむべき内脈オロサンとの併 に設揮せしむべき内脈オロサンとの併 建的離なる新合成銀ネオ・イヒタルギ 苦心研究により殺菌、消炎二作用の敏 苦心研究により殺菌、消炎二作用の敏 五三式

治淋劑。權威 内服錠剤の併り

滿洲日報 廣告部電話四四九一番

床廻化粧材 並ベニヤ板

(17)

內

(37)

六本指の男(五) 田

覧也は椅子を引き寄せた。 しずえやう」

また强ひて高つ飛車に 经

井伊氏が天連で製造井伊氏が天連で製造

錢錢五六 圆台





## か弱い皮を 梅區本町店 層に

製造元 株式 塩野

劑

D

A N

CAPITAL

株式會社林兼大連出張所 

出支資本 張 本 所店金社

服」

++8

電88888

發賣元 泰東洋行

らのタパコ

| 「一」 | 「一 いました。大学リル

おやいなル

金十大

Samanon or a

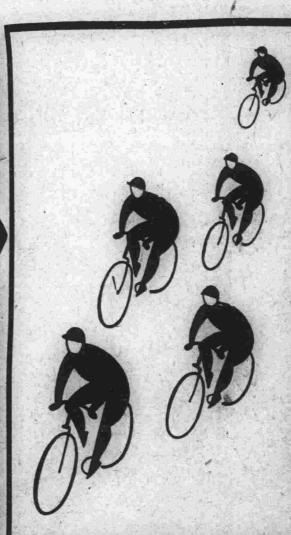
君も、質ら

あなたも、わたしも のタパコ

出海に対けていることには、 桐箪笥製造販賣部 近藤商會 の光榮に浴して居ります。 陸海軍には脚氣強防郷康増進の爲め多量納入

栄養素八種を含んでゐるのはグリコだけ





優良 A 國産品 の 3 轉車

1

膝大佐、牧野大佐、間村少將、小磯中將、橋本少將、宇佐美少中將、武藤元郎、松木中將、影斎中將、安藤中將へ後別右から見壓見食譲に参集の港將基△前別右から井上中將、坂本中將、

兵團長會議に出席

7:

果敢なる

わが部下

実際数よりも相當多くなってゐる も後退せず勇敢なる指揮を取った も後退せず勇敢なる指揮を取った かいはらず第一線の戦闘に加はつ かいはらず第一線の戦闘に加はつ たのも少くなく從つて傷兵の数は がいばらずなく従って傷兵の数は

西中將の威想

坂本中將謙譲の威想

美談を残したけ

られり武士道の華で一生忘れ得な られり武士道の華で一生忘れ得な

高一の優越ポだなんて、計はれて 「いや。さても丈夫な子でれ、鎌 で本黙お薪いんですか」

皇軍の聖戦を

たんだが……一

その時の窓子の、可憐の姿が、 だ、彼の目の中に残ってる

蘇聯も涼解

九時費はこにて南行し、安藤中将

戦闘實に二百回

服飾、宇佐美の各兵庫長及び安藤、原重線下標木、西、駅東、坂本、西、駅東、坂本、西、駅東、坂本、

の関語

執政に謁見

殘した幾多の美談

服部少將の長城線感想

でいる。 でいるのであるが、満洲は る事情から人は馬を愛し馬は人をいるのがあった、騎 しい美談も少くないが、銃後の奉いものがあった、騎 しい美談も少くないが、銃後の奉いを別任務を登行。仕がこの方面にまで及んでゐる事と、で能力を發揮する感謝してゐる

武藤市命官の揺籃にのぞんだる各兵圏長は七時より官邸における

く將星

いたすら銃後の後援を感謝す

兵團長、

記者團と會見

にかなり政治的色彩の反流抗日兵昨年五月馬占山討伐以來北浦一帶昨年五月馬占山討伐以來北浦一帶

馬の勞苦

宇佐美少将の感想

十日間、北海の震奏で、日夜の空間によっ見のでない。このでは、北海の震奏で、日夜の空間では、衛

も出来ないほごに、びんこ身心が一との破滅と愛見の死――この二つの

腹縦には其効果師に疎速、慢性の胃臓病者

教統・消毒、殺菌、消炎の力は胃腸疾患の物は解析に強い、治療の治療薬、ヘルプの有する

の急性の下痢腸痛に動する薬効は定許があり

戦、然素高さ解答所省等野世様様士能製の され場くなり敷返しのつか以集にもなる。 ではなり、他々の他の恐ろしい病薬にも

深謝する將軍の謙譲ぶりに記者團一同處激した、かくて質問に點と何れる職等に力づよく左の如く翻る點し、松木將軍出腊兵團長を代表して謝辭を述べるさころあつた、從軍記者の参加活動當時幾多の職館をかけたにかゝはらず

の建制から提展すべき條件としての建制から提展で、我方が様互主義の重視であるが、このの建制から提展で、我方が様互主義

個別的特殊關係を考慮に答れて、

は保る修正國際全本他は「陽下 あったが、二十七日金の流通並び あったが、二十七日金の流通並び で野労準備に関する分科委員會決 は大きなが、二十七日金の流通並び

義の建前で話を進める事さ

の懐勢から見て不可能且つ不利

發勞準備

【ロンドン二十七日發國通】通貨

誇ら

ぬ我將星

大匪賊は

全~解消

正の数屋を見たが、十二月末にすったり始末をつけた、敗残の彼等は松花江た渡つて熱河省に入り込まうさしたが今次の熱河討伐戦で計滅した為理在では政治的色彩を帯びたしのは勿論、大頭目ご解する匹賊の存在も解消し、所謂古來からの小匪賊が養分残つてゐるだ。

れ意思の疏通も圓滿である

飛行八千時間

決議案全文

では中央銀行の債務に對する準 備さして且つ此等中央銀行をと がは中央銀行の債務に對する準 新訓令を携行しロンドンに乗込む をは中央銀行の債務に對する準 新訓令を携行しロンドンに乗込む をは地上銀行の債務に對する準 新訓令を携行しロンドンに乗込む

して英、米、佛、獨、伊各國常局を表記は經濟會議開催中會議主並行

多いさ見られてゐる、面してこの はして話な進める事が一番可能性が なっこしては先づ輸出総総総を中心と 全さしては先づ輸出総総総を中心と 全

部委員會は米代表ピットマン氏提

本さしてはが論相手関さの

5



· 岩合製版所

確立 行發日八十二月六 が、木 約、人行費治代喜 本場 人類編 盛武・村 本 人制印地番一間判園公東市連大計報日油滿社會式株所行要

増税反對者一人もなく財政の基礎を鞏固にするには九年度からの増税已むを得ぬ養國通」、鎌鶴版の電話たる電秘問題に對する高榜職相の態度は明確に勢らないが、先般来期切輪長の各閣僚懸訪の結果 豚算の編成に<br />
重要意義

統線上の影響等を考慮して極めてを変換した結果、駆破についてはな来年度よりの増税彩につき意見

5來年度よりの境代家につき意見校訓整理委員會で問題さなつてる

るご指定すべきである、四

間極的態度を採るこさ並に今秋

選舉法委員會

意画が増税論に傾いたことは今後の鎌葉編成に重要意義な有してゐるとの意見有力である、だら驚騰で増税の可否な決定する論ではなく、大概省で方針を決定し避所で態度を協議する論だが、關係のは閣僚中に増税反對者一人もなく 財政の基礎を輩固にするには九年度からの増税已むを得ね 新規要求多額削除 陸軍省議で方針を決定

【東京二十八日養國通】陸軍では一二十七日午後陸相官邸で課算者職 要は九年度に全額を記上せず、九一覧き、若概線表以下各較部出席、 修完備費の繰上げにより資材整備 二十七日午後本部で常例較部會を を開き、荒木陸相、柳川大官以下 民政 計一部 會

度の要求するかは判別せわが、五億程 を表するかは判別せわが、五億程 な、有の結果されだけな大蔵者と な、有の結果されだけな大蔵者と な、有の結果されだけな大蔵者と な、五億程 の要求をも多数削除と決定し

民政幹部會 電の選舉法院正に関する特別委員 をなしたるま、保倉中だつたが、 かなしたるま、保倉中だつたが、

他代表書に関し智識を進める事に 就々來週中に委員會を再開して比 ななしたるま、保會中だつたが、

頭の測令により打開されるかに関が、果してモーレー

こ聲明したが、その大統領の意向 通達す るメセンチャーボー

輸出統制を中心に

相互的協定を締結

わが經濟代表の方針

般に見られ會議の前途は一層懸念國家主義的傾向が強いものださ一 經濟會議 す、種々朦朧されるのみでのについては一切口を減し は一切口を織し

**會議の前途に購じ種々の悲観説像** 幹部會 モ氏到着を待ち 

本の積極的交渉干 地方等已むな得ざ 地方等已むな得ざ は大丁る事ん原 々邸に開催し出

原則的事項に關しては必要ある原則的事項に開しては必要ある権心、細目技術的事項の商業は同國問題員を以て專門家小委員會を設く、その他商業の進行に関する事項については大橋、カズロフス等については大橋、カズロフス等については大橋、カズロフス等については大橋、カズロフス等については大橋、カズロフス等については大橋、カズロフス等を設く 馮玉祥問題で 閣動くか

ない、排目排貨を織けても挑戦ではない。 那寒イソツア物語の一節。 湾倉譲の話題の中心。 懐中刀をロ **\$** 

米大統領の意嚮 國家主義的傾向 經濟會議の前途 例へば二割五分 関係高並びに融資 数容高並びに融資

ズヴエルト大統領の片腕さらいは 英、米、佛の通 するの方法につき協議な途げる東おける現在の審議政権を調整保証 おける現在の審議政権を調整保証 というないのでは、これの方法につき協議を選ばる。 長以下日 ツク議長な中心に

れてゐるモ

「ロンドン二十七 通貨金融即時 對策委員會

北鐵交渉の方針

▲青野豐三郎氏(前大連保線區

長)同九時繋はこで新京へ 長が一大戦三共に同上 馬芳子城三共に同上 楠田各氏さ同上離連

中刀をロンドンに差向けた。通貨装定協談に機槍を入れて、

兩代表打合上決定

場は胃の分泌を除分に吐く結果、

症状の人は胃の思い人で、放って置くと一日が熟感的な陰が対け付く様になる等、是等の対熱感的な陰が対け付く様になる等、是等の対象の人は胃の思い人で、放って置くと一日

進むと之が胃痛になり、殊に食事の終り頃か何か重い、堅い物が有る様な感じで、病気が何か重い、堅い物が有る様な感じで、病気が

・要った物を食べたり、時候髪りの不能かせ、要った物を食べたり、時間を飲めた人はできした食べ合せいく、質問を飲めた人はできした食べ合せいで、質問がある。生れつき質腸の時は必ず思ひ管る事である。生れつき質腸の

した食べ合せ

でも、十く腹痛や下痢を建して苦しむ。煙が ちでも、十く腹痛や下痢を建して苦しむ。煙が な過ぎ等で下痢腹縦に偏む事の強い人は腰 がみ過ぎ等で下痢腹縦に偏む事の強い人は腰 があるい。

そばにめた春田が聲かかけた。 たゞならの康造の顔色を見て、ごうかなさいましたか?」

を耐きない。 を耐寒を起草すべき小委員會を し具然家を起草すべき小委員會を し具然家を起草すべき小委員會を 英、米、佛、郷、伊、支をはじめ、次いで委員會 

▲大角砲兵大佐(陸軍技術 本部 本工・アール・グリムセ(コロンビア蓄盲機副社長)同上來連 ンビア蓄盲機副社長)同上來連 シビア蓄盲機副社長)同上來連 (關東屬商工課長)

がしなければならなかつた。 がいましたければならなかった。 がでいましたが、おたれたものださ、対したけの電報を打つてよってかって、対たれたものださ、対しては、よほご危険な事ではなければならなかった。

北海の荒海に乗つて、可なりはげ北海上は相響に引え 構造に売れてゐた。船は

だっかえ、ゲップ、悪心、曜吐なぞを越し、い顔をしてゐる人は乾度胃が思い。 かけした食物の加減でもすぐに腹が張り、胸がした食物の加減でもすぐに腹が張り、胸がしたなどのでは、

眉間の透りに神経質な髪があり、

がつかえ、ゲップ、悪い

つも陰解子體に倦怠を養え、胃の所には鉛終はては頭癬、不眠まで引起し、元縁なく、い

元氣なく、

すとも素人の眼にも胃腸の悪い人はすぐわかって、病人の顔を見ただけで容態を揺職してつて、病人の顔を見ただけで容態を揺職して可能のできなが無いったといふが、名響なら

ではするさころさなつてゐるして如何なな態度に出るかは各方して如何なな態度に出るかは各方 しあとる丸二十八日入港

エンバレン氏へアメリカ領事ン 八重蔵氏(陸軍歩兵中佐)九日入港長平丸にて來連 ツク氏(駐支オランダ公

て押上奏申し上げ、球府に御下渡しの後職論に罷りロンドンの代表部に打電正式参加を通告せしめる等である。「東京二十七日養興通」關稅依日案附議の權所本會議に有力を開発して、「東京二十七日養興通」關稅依日案附議の權所本會議に午前十時より宮甲東獨問に開命、天皇陛下には諸真最故職神に臨御遊ぼされた、「東京二十七日養興通」關稅依日案附議の權所本會議に午前十時より宮甲東獨問に開命、天皇陛下には諸真最故職神に臨御遊ぼされた、

けふ樞府本會議

酸におい

造にあて、強したものだつた。 昨日、鎌倉ヨー覧信アリ・マド コ病氣、ナルペク早ケ階ラレタ シトノコトナリシガ、本日更ニ シトノコトナリシガ、本日更ニ

おさへてゐなければならなかった。なりがでかこめると、今度は、全身がでから、腹部に、ぶるくとでは、この監信の持つ重大な意味がなると、今度は、全身がなるくとでなるなければならなかった。なりがはなるとしてなるなければならなかった。 「それでは、今日の船ですぐお廊」 、まて、一般に一部つて見て、まて、一般に一部のであるから知れ

行つてからのここだ」
そのダガ、財造は、総倉に向けて「監報見た。今、船に乗る」さ 「うむ、除らう。萬事は、政館に

新渡戶博士來連

その電報は函館の月間から、康

走口口 なきやなりませんですれ」
ご春田 が言った。

紅

建國後の諸洲各地觀察のため二十一が二、三川流径の上奥地に随ふ血治學博士叢學博士新渡月翰造氏は一輩身來連ヤマトホテルに投資した 八日午前十一時周永子養暖行機で

とつきばめ讀

當の思



れば、無三般の五般や六般を見撃 も窓子に、一目でも含へるのであ

今すぐ薬店へ!

木舗

検性にしても、愛見の傍に歸って

津京市 村敬 天堂 全国の有名製店に収配す。

要價は二十銭三

践より旅行機構用五十銭

の凉風

【ハルビン特體二十八日報】北銭獨裁官こもいふべき管理局長ルディの一人娘ジイーは小いとン特體二十八日報】北銭獨裁官こもいふべき管理局長ルディの一人娘ジイーにハルビン特體二十八日報】北銭獨裁官こもいふべき管理局長ルディの一人娘ジイー

さなる際年に続を

結婚媒介に積極的に乗出した

滿鐵社員會相談部

ホテルに投稿

の申込書

と協洲國の都合もある、無論來早度つてゐる、無論來早度付に移りてある、無論來早度

日

井上日召から

審理に入る

三十七名はハルビンル出奏住木斯では乗り十五日には住木斯を出奏して以来通信連絡なくその安否を無って以来通信連絡なくその安否を無っていま通信連絡なくその安否を無いました。

低務。 負うて隊長七里投師以下の饗庫大黒河方面の金騰開發の大の饗庫大黒河方面の金騰開發の大

血盟團事件の公判

獨身社員に配布する

僧の密接な関係もあり一緒に研 ってお事さなつた、一個師関中 でするか或ひは特料除を適當に がとの時になって見ないと判然さらないが適當に でする事がでの時になって見ない。 で一次を維持の強固を期せらる

は、要するに官民か通じて、 で日海鮮經濟統制登展 、 はあるので日海鮮經濟統制登展 であるがである人が深 である。要するに足るさ思つ である。要するに官民か通じて

この爲東上中であつた宇宙總督は「京城特體二十七日盛」政務打合

字垣朝鮮總督歸任談

金鑛大探檢隊

黑河に到着

七里技師一行無事

養行の学形より振説するとこなった【寫真は井口氏】新次郎氏に季報し、全筆解戦の極軍の戦線の線評を明

て考究

井口新次郎氏の

實滿戰總評

明日の夕刊から掲載

社員の活躍を知覚に紹介と得るもは満洲のローカルカラーな理と 信は準備の整ひ次筆直に着手パー 全部満域人で製作

滿洲國入り

後檢事立ちて強審決定書通り公訴 事實を置み上げ終って井上山沿か 事実を置み上げ終って井上山沿か 小田判官が

局書記兼警部長海縄次郎隣氏は今一起つたものと云はれてゐる大連地方法院地管小田基、局檢察 艦長を罷免せんさしたに反応

東北艦隊の

大庭、芥川、早川氏のトリオ

五隻逃亡 暗鬭表面化

珍獣の骨 萬年前の

凱旋トラツクの運轉手が

徳永博士歸京

運転手一同の凱旋 リックは二十七日午 リックは二十七日午

後「はさ」にて

本社主催の昭和八年度大連管業師の野痛州仏樂部戦は未管有の大機戦で四年連版の大連管業廳の大連管業廳の大連管業廳の

部屋を増やす 夏家河子の貸

機竹を鳴らしてこれに答べ江上の下に 機竹を鳴らしてこれに答べ江上の下に 大は 阿艪さも排水六五如連力十 なは 阿艪さも排水六五如連力十 で

画等に転出した社員が破地した結 を与いたの部屋質な行び現在二帳 を与いたの部屋質な行び現在二帳 を与いたの部屋質な行び現在二帳 を与いたの部屋質な行び現在二帳 を与いたの部屋質な行び現在二帳

室)な借り入れた室は同地の一般人家屋二棟(十六年は同地の一般人家屋一棟は十六十二年の大郎においても多

はあめりか丸こしめこる丸の二隻 はあめりか丸こしめこる丸の二隻 にあめりか丸こしめこる丸の二隻 船二隻入港

御料理 季節向

自慢のし 3

御宴會は特に御便宜に御相談致します 大連連鎖街満電バス裏

金 一度御試食をお願い致します 甲 話 伽 客 樣 男 用 二 二 一 六 六

優良品廉赤 S

ノレン・経国ホレ蚊帳・子供かや 愛樹かどん・座ぶとん・座ぶとん・座ぶとんかバー 要掛ぶとん一円

ワギ町・電三七六〇掛

満鐵社員の活躍 では司法符に依頼し具下物色中で ・ 一年七月、長瀬豊郎は大正十年 十月何れら地方法院に鞭低、今日 に至った人である、なほ豚氏の後 に発った人である、なほ豚氏の後

亂鄉

みする

歌への報によるこの立動助した、何分該職は火薬の中より飛行機の投充満してゐる態る危寒性に富んだっの中より飛行機の投充満してゐる態る危寒性に富んだっの中より飛行機の投充滿してゐる態象がら同響では直にこれが関率處分を命じたがなほ際、一、本もこの種のものに続しては厳重してかり何時爆發する。財絲るこ

岸亞細亞局事務官が視察

一同萬蔵整律に進水も艦上からは十分大同、午後零時三十分利民が

市内美濃町製造器を設定が提好に大連署保安保では敷目前から地がに大連署保安保では敷目前から地がに大連署保安保では敷目前から地がの観練押収を行び瓜生宝低自らは、数の観練押収を行び瓜生宝低自らは、数の観練押収を行び瓜生宝低自らい。

] |---

見よ! 名畵の億力!!

H

初日忽ちにして満員礼止メ!!

白熱的好評!猛獸關爭大映畵

林の王者

滿洲國の全貌

海棠や

館

活

不當貸出

廣告部電四四九一番

力モ井の

堆舊回産

藝妓置屋取調

これにより同方面の金髪関数の 端緒が開かれるここ、なり満洲 國の将来に輝やからい陽光を認 かるこさ、なつた、尚は大探験 か初めてどありかく無事に到着 たたこさは少聯の満洲國に對す もたこさは少聯の満洲國に對す もたこさは少聯の満洲國に對す でありなく無事に到着 かものである

風吹に就いては引機き取調中で 書の書替へを命じたが其他の不正書の書替へを命じたが其他の不正

國際野球部 沿線遠征 各地試合日程

明日は定期

八日入港議定のしあさる丸け

在留禁止 滿洲煙突男を

連連 中の所令回在電響止さなつて 原突男第一世(輸来大連署に留置 原突男第一世(重要大連署)と

打擊率訂正 二十八日附朝

社員会議を表表さらて着々その内容系質に を参考さらて着々その内容系質に と直に具性的運動に取かいること、 を変身一般社員に配布すること、 を変身一般社員に配布すること、 を変身一般社員に配布すること、 を変更一般社員に配布すること、 を変更一般社員に配布すること、 を変更した根盤に変更として数なななななななが、同事込書は男子用(性) を変更した根盤に変更した根盤ので配布の方法は ので配布の方法は ので配布の方法は

に より本人に、または本人からの直接の申込によって行ふここになっ が てゐる、なほ申込については左の な である。なほ申込については左の は意事強が規定されてゐる ・ 事務は酸砂の動行を旨さして 製切可噂に取扱ふ 型、本申込の取扱期間は受理の時 日より本人等項に粛陽の配事を見出 こた時またまで有以内とす。 した時またまで有以内とす。 こた時またまで有以内とす。 した時またまで有以内とす。

新銳江

水炭藍式

列車で左記日程の下に沿線へ遠部では二十八日二十一時三十分

利民の進水式は廿

傳隊本社訪問 わかもとの宣

盛大に舉行

張總長の命名式は変造船所より消

予報

白系露人との戀を

主義の前に割かる

北鐵管理局長の飛

THE PARTY

倉々期中殺到 かり 危 小の利權屋

ぶない記念品

工事監督の

拳銃强奪

彈丸を持つて歸る の紫撫間土工々事能賢良にもて且下歌野「東天電話」二十七日午前八時よ

(C. . C. . )

夕には空室があります

遼東ホテ

朝に満員ですが、

遼東ホテルは

出る下回上

大連大山通

年に一度の大會・

選手權爭種 選手權爭奪戰

今晩八時より第一豫選

なかつたため毛根が鉢一ばいに

鉢植の草花

カレ シマ

「サヨナラ」

ミツタン エ

當つてゐますし

園藝家の丹精を

ではためにわるいから注意して水面に水が一ばいたまつてゐるアラ

なるべく長雨にあばせめやう出た

蠅の中

で一番多いのは

てやります、すべて鉢のものは表新がは一節が二節残して摘みさつ

家蠅さしめつぼい塵溜や順から發

大金棚等り無数にさびまはつて大金棚等り無数にさびまはつて

そして常化器系傳染病(赤

量なしにする梅雨

どんな注意をすればよいか

明中に枯らしたり腐らせたり形を花類はよほご注意しないさこの梅花類はよほご注意しないさこの梅

徒起(ひょろく)にのびること) して形がわるくなったり新葉が大

多く放って置くされる繁殖して全

南や朝顔は 雨にあふさ

粉がないまいたやうにつくうざん粉をふりまいたやうにつくうざん

病菌の繁殖際生じ場に

もこの郷は繁穣力は非常に盛んなるな优を険なものなのです。しか 原因の大半は蝿によるさいはれて

夏に陷り易

子供の悪習慣

親の心したい買喰ひ

入りました皆さん

サボテン類

中多肉植物

れず不管域になつたりしますから

で像防い職院せればなりませんで像防い職院せればなりませんの機品

秋までの間には

子供など埃の立つ街頭に囁された

|夏| は子供に殴らず大人

ない生活に関りあく

から概校を退ける時間はは相當空

海 水流に

ものを平氣で買喰びする機會が多

日

へ眞心こめた の贈物

逐日集り、けふ本社で袋詰め 満日婦人團員へ

\* \* \* \*

長城方面で満洲全民のために平和郷大連に住長城方面で満洲全民のためには飽くまで鑑賞しなけれ へ連に住む市民の想像だに及 お願

社及滿日婦人應では總でなおれて皇國の為に一途に活躍勇往する越えつ、國防のために蔵身能勢力を振つてぬます、我が滿洲日報が動きの炎天下に罷ざつ、苦難又苦難押と寄せる苦しみな乗り 間袋に詰め込みますから歴史の方々は萬隆お繰り合せのうへ満日前十時から各方面から寄せられ山さ積まれた慰問品をそれが、慰 すって起してやりますこれ等の権 いて出しておくこ頭を持上 がは半日も低しておくこ頭を持上 障子を常て雨を防いでやります、れて蒸さない程度にすかせて囃子 に棒か立て、底までさくく穴を敷すません、大した長崎でなければ鉢 偏しないやうにしてやらればなりが綴く時は鉢をころがして片方に ケ所明けてやればよく水をはき れば鉢な横にほして鉢に水の溜

ものも廃地のものも一二寸位に切った要様や歌な根元の地表にひろ はれ上ると葉が枯れ場いから鉢の 殺虫劑を撒け

同袋を取り纏めて近く奥地へ送る事になりま

の変がはなる原因は細が大慶多いからださいはれてるます、実際衛生 総念の低い不認な満洲人と網層し が変ができる時房のために室内はほど が変値の温度を保つてるて郷 はませいないではなど、実際衛生 満洲の 消化器系傳染病も 大半は蠅の傳播だ

問題に識でも造つて水はきをよくにないます。

地面に水が溜るやうでは徒長 ぎまずからなるべく水はきをよく

露地植ゑの

も幾分整へ目に地面の乾燥の長

しないと驚地ではなか、

た見て灌水する必要があります

は蒸費値が廣いから種貨機水せれば高量があります。

盆栽類もこの時季に新芽

れてるます 傳染病 かなくすることは

もつてぬて最も効果的であり割合を目信にうずめても伺掘い殺蟲力を のやうな危険がありません、

素な場所の驅蟲難には

ら強りで求めさせるや 一金一の使はな

つて見せ必ず家で食べ へる機会がなくお金な

さて性格の酸的くないを起します 御頭などで食べないや

の種類の

> 本書による せることが出来る。 に、しかも立派に 數ケ月 の學習 スター

日本語を誰れにでも愉快 は、 2

題の書である。

割期的女

願います

に於て、

今や日本初等教育に 一

本篇」の二部よりな

內地學界

大革新 を齎すべき、

劃期的

組織したもので、

簡潔明快なる

「文章の法則篇」と「基礎日本語讀

べき 1000 の日本語を、

整理

又記憶し易い、

基礎となる

は當社に 扱致

司

器大 **酸** 合 天 恵 山 合天連.

法 圖金位格 額數

翹望憧憬の名著

恩記念塔の建立なり。

獨文の學習研究は本書を備へて始めて完し! 高校・

計市市市鐵中中心 排込期間 中中下代用

東京現物園 日本橋區近海橋 一ノモ は、式會和 出土 医商店 日本橋區坂本町 一七 株式會和 出土 医商店 株式會和 土工 商會 株式會和 土工 家商店

明本情感。 電出 電出 取扱店

人五、大九大 人五、五、九、九五五 四五七。 三五八 八五、五、九、五 三五八 八五、八五八 八五八 八五八 八五八 八五八

類社保實質流圖未 億外留金本合資於 合質及 六 「五六 三二 ニーー〇二一六五 五五三〇九九〇〇 九五三〇九九〇〇

在所有地及家

続めは水屋さんのおかみさん等が までアッパッパ上職体があるれる生活の便宜上から起り 流家庭の奥機から女中のものです、これは女性が帯から に普及し昨年夏は下流いってもアッパッパーはなつかし すが、一昨年頃から脚いつてもアッパッパーはなつかし すが、一昨年頃から脚 の裏さら 逐年需要を増すアッパ これ! 今夏のモー

名もスマ

ウス

までアッパッパは温歌さいふ全盛 に普及し昨年夏は下流、中流、上 に普及し昨年夏は下流、中流、上 に普及し昨年夏は下流、中流、上

たが、今夏は歌然 たが、今夏は歌然 しないので な「ハウ

さいふ名称が既に非黙術的でなも

時代が現出し、年々経々流行して 上から触り程度のゆっ 流に適する木線であるさ

大に際、機、跳の総各種 大に際、機、跳の総各種 中務を使っただけに総、 態性が使されて居たいめ なる場合が多かつたので なる場合が多かつたので なる場合が多かつたので 称を應用したものは最早のがつきました。柄は を置いたプ の、今夏はポプリ パン(キャラ に自然

を順に対してはフィキラー等の か用ふるこか中です。もつごも外部から入つて来 腹を見えお八つが待ち のです、でお八つはお

何事でも

ハッキリと

表現し得

本書は極めて單純な、 多くの困難を擔はせたか。

法則篇

本語を初めて學ぶ人々に、如何に

に正だ \$ ッ はしけ 、い記 充日憶 n 分本す に語れ しをば、 て話

綴たこるれ 選

完し、在ので 語 あ章生

数萬の語彙と複雑な法則とは、 るをき

H

一時間、蛆が蛹になるのに三日乃 ・ 水まで、七、八月の候では普通卵 ・ 水まで、七、八月の候では普通卵 ・ 水まで、七、八月の候では普通卵 ・ 水まで、七、八月の候では普通卵 ておけば經難に難は養生しない苦いる。)場所に強力な殺蟲療を撒いる。)場所に強力な殺蟲療を撒い

回

東ます、七、八月の様では曹値の利かの組のうちに数すのが 飛さなくをからさや不知 年齢によって標や形な す、生地さしてはギンガ あつて非常に上記で美さ

四六倍大判豪華裝三欄組一七八〇頁

完成記念價拾圓削號排入二圓宛五回時

郵稅 | 內區土土錢 『內容見本贈呈

東京日本語茅場町大倉書店振替東京二三八番大倉書店

一に外出着程度の洋裝の

則集學以是與別 運轉手養成熟體聯 満蒙新天地に活躍せよ 唯滿一蒙

二十二錢

行

所

星

東京市神田區佐久間河岸三七

大山通十四番地 滿洲自動 へ派遣確實

株式會社

德縣 通 vj

公

泰五

學校

奉天署土俵開き

◆一回 撫順小島三個 ・ 一回 撫順小島三個

白裝束で身を固め

元看護婦藝妓自殺

士の命日に後を追

玉錦一行を招いて

世七日盛大に舉行

第〇階長は二十九日はさで來激。

**南戍病院訪問** 

井野兵特務野長以の上同日午後三時三十八分野郊車収病院で戦像部加一衛戍病院入院中の麾下將士を監問

三勇士遺骨

白玉山合而

削線へ勇躍

遼陽衛戍病院で加療中

戦傷勇士快癒して

れでもかくくくさ挑戦

な夏物に、さては盛装整つた贈

さずが質用主義の時代相がことに

今年の贈答はなんさ

士の慰靈祭

設置は困難か

關稅問題の懇談會に

**瀬之口副 三頭出席** 

鐵條網に

併殺撫順4、安東1

で再び起つ酸は

店街の挑戦

等二百圓十二本の抽籤券をつけ

奉天の聯合福引賣出

外野球聯盟大會

安東快勝

對奉天試合

佐縣三縣渡邊右號に入り岡村退 中死球、暴投に二進(成松投手 中死球、暴投に二進(成松投手 に生湿佐廳投櫃岡村二飛▼新京

中飛大橋投飛佐藤右 中堅に入り上條吉岡 奉天(安東橋

川方 島浪村橋藤原 日孫 ・小藤田大佐登村 左三中右捕投二二中遊

(新京) 州州野球戦 盟大会 四日 野球戦に十五日降雨のため延 を攻で開戦されたが投手が投に巻 を攻で開戦されたが投手が投に巻 を攻で開戦されたが投手が投に巻 を攻で開戦されたが投手が投に巻 を攻で開戦されたが投手が投に巻 を攻で開戦されたが投手が投に巻 を攻で開戦されたが投手が投に巻

漢 治 特别所 特國門

邦文 タイピスト短期養成 大電市大山道 小林又七支店 大電市大山道 小林又七支店 大電市大山道 小林又七支店 大電市大山道 小林又七支店

主りん病薬

||新京勝つ

對强剛撫順戰

遊匍に封殺田村左飛大橋二 一上條、

旅順放送

梅毒な療法

マロ世楽をプル 有田書松鑑製 A お買取あれ A

東京日本権派三有田ドラッグ

と催し

は**劑製任責松音田有**~ ずさ許を賣販に店藥の他

見解科議員

電話三三七七番 松山町二 土谷 総點上眺望続住林安誠ル 東町米國領事館

**時110** 

ピアノ調律修権 株毒 諸病家ハリ炎専門家院 源速町二〇一電車停留所西 特約 店募集、特計政能球へガ 大連子陽街六五 江田 博 支那みやげ部へ 電三一七一番 早川協科贈 とり 変ドライ 曜八三十六 

クリ

田 重市概花至一四九 全 本 一 音 大 高 會

得利格諾 Torigonopin 新賞(元十年 一國五十段 東市信禄町四四 大連市信禄町四四 大連市信禄町四四 大連市信禄町四四 大連市信禄町四四 大連市信禄町四四 大連市信禄町四四 大連市信禄町四四 大連市信禄町四四 大連市信禄町四四九十

包紙 さ細各種

運市伊勢町五三拓茂洋行紙店 

安東惜敗

本人来談 本人来談 本人来談 本人来談 本人来談 本人来談 本人来談 本人来談

**店員** 入用、要保證人二名 

常盤桶河易ミシン店電大六八四

まシ ン 直質買まず

算盤 で帳簿

誰でも出來る

大大大の小便な 新薬や新發見の療法 だまされな だまされな をまされな

日案内

白帆・天帆高級御化粧紙は

安 見半町10 電話セセル 電話セセル 電話セセル

(-)

北鐵買收交涉開く

は僅かであるが埋滅をが響高で粉 が極めて脱焼物である場の探猟を が極めて脱焼物である場の探猟を

のほど四川省を施行し左の如く語ってあるのはど四川省を施行し左の如く語

反感を抱いてゐる、前記

省にイギリスの資本で大きな川省の石油を掲占する為め四

幸长

るべき留保に基き執りたる义は、かそのなどたる义はなすこさあがそのなどがある人はなすこさあ

十二日後に執りたる父は執るこれ決議に参加せざる政府たるされ間はず参加せざる政府たるされ間はず

に関する帝國政府の三智保事項金

ものに非ざること 熱を負ふ

會見

次大使との折衝を經て問題は愈々最後的に具體化するものと見らる、米国全機がル氏は世六日記者にで、ここに日米關係はモーレー氏が崎米してルーズヴェルト大統領に報告し、それがさらに ワシントンにおける出る、モーレー元井倉見の結果はモーレー氏が崎米してルーズヴェルト大統領に報告し、それがさらに ワシントンにおける出る、モーレー元井倉見の将家はモーレー氏のロンドン着と共に新展開を 行ふものと見られてる同氏は20が元井を機を含見するはずになってゐる倉見の内容は無論秘密にされてゐるがその主題は 日米仲裁 條約の問題 原東持続二十七日雲」ロンドン來館によれば今遇到着の米国々務次官補モーレー氏のロシドン灌在期間は終二週間近くであるがその間、題「東京特徳二十七日雲」ロンドン來館によれば今遇到着の米国々務次官補モーレー氏のロシドン灌在期間は終二週間近くであるがその間、更京特徳二十七日雲」ロンドン來館によれば今遇到着の米国々務次官補モーレー氏のロシドン灌在期間は終二週間近くであるがその間、 これの避けモーレー、石井會見については否定も肯定もせずさいふ態度であった。 京称協定に関する協議を開始せん 立してあるが総替の引上げが主安 定等は現在の情勢から見て不可能 正の不利のみならず問題の市場協 局で直接個別的に開催問題を発されている。 **協定協議開始** 

本邦の貿易を阻害すべき一切の措置を執ること 切の措置を執ること は本決議の承認に依 は本決議の承認に依 一、帝國政府の北決議承認は緊急 の場合に於て國の緊切なる 一切の措置を執るの 権利に毫置を執るの 権利に毫

米ソ關係轉換期

殿に一任した との人選については経験委 が歌、その人選については経験委 「大阪二十八日養園通」初線総合會は二十八日委員會に関う日本、 である、鈴木政友会機動が見密からである、鈴木政友会機動が見密からである、鈴木政友会機動が見密からである。

佛外交評論家の觀測 政策の陰鬱な指摘した論文に官及 す、平深男擁立の中心勢力を傷へす、平深男擁立の中心勢力を傷へ 「本語男のみさして一味の連中が、 選る

市新區長

台會組織

ふ幹部を互選

本保つ財助の下に を保つ財助の下に を保いるので、 をなるので、 をなる。 を

ト族に歌いない。 トルで行はれるがロンドンでの突 トンで行はれるがロンドンでの突 地は承認の繁徴をルーズヴェルト大

統領に報告す

リーンドンやまる等の 週ロンドンをまる等の

は各四値圏乃至五億圏内外の經 数を要と嫌算編成の重要問題で あるが八年度軍部嫌算の成立に 就て見るも露ろ中間的の現内閣 をして行はしむる方が容易であ るさし共にその成立を望んでを り、則年度豫算は危大な赤字さ り、則年度豫算は危大な赤字さ は比較的容易に通過であ るならに対してあるか高橋廠 相の公債的質は危大な赤字さ なることは明かであるか高橋廠 相の公債的質は危大な赤字さ なることは明かであるか高橋廠 をして行はにある。 は此較的容易に通過であ る。

ソ来關係につき左の如き扱料を試が構つランスの「レアユアリック」

出数を延期したさ報ぜられてゐる

特來か期待することは不可能で 大な意義な有つ國家を排除もて 大な意義な有つ國家を排除もて 大な意義な有つ國家を排除もて 大な意義な有つ國家を排除もて

は、いつまでも野露に関うないのである。

場に於て開

観つなぎ招

殊に軍縮齊議に於てソ聯邦が一後つて鎌倉問題に幾多の曲折はあ 五百萬圓借欵成立 五百萬風の中五百萬風は

四川省の石油獨占

キリ

は、 のスローガンは何處へやらその仕 もカムチャッカ減場に繋する選込 にカムチャッカ減場に繋する選込 にかムチャッカ減場に繋する選込 にかんチャッカ減場に繋する選込 にかんチャッカ減場に繋する選込 に対して日本総版を展慮せるものは

區長會 ソ聯の北洋漁業 大勢は日に退步 我對ソ船腹界近況

年歌歌の一般的既然の風響な楽り五ヶ が探楽歌子命会による投資金融版な が探楽歌子命会による投資金融版な が探楽歌子命会による投資金融版な が探楽歌子命会による投資金融版な が探楽歌子命会による投資金融版な を指述の実験化による投資金融版な 本 大 在一川遊ら機は値かに七隻に過ぎずウナ 表も二十日現在陳館に参港せる鷹。 一展端に比較する主半減した、だら 自園離腹の増加、常庭艦の電艦等 が開発もあるが諸庭艦は当さして が開発しあるが諸庭艦は当さして は今年の日本紀の送込を打切り今になり、結局前記事代により、時間により明白になり、結局前記事代により明白になり、結局前記事代により明白になり、本

**今多の政治** 政界は先づ 事がにある、かくく 事がにある、かくく 反政府 おさこいふ手践。 振の振鷹にあるので軟部の総線されても政治季節流射者つて行くここで政府さして 政府の出方もあるここだが政大会を場合ありさし さしては全・康郷な許され、既然ではなくその以後の政局は、と場合ありさし さしては全・康郷な許され 既然ではなくその以後の政局は、と場合ありさし さしては全・康郷な許され 既然ではなくを職会に臨むことで政府の出方もあることだが政大会が表情の影響を表現ない。 はならうさいはれてある にならうさいはれてある 季節迄 安穏か 策動漸く解消

内各警察署に於て夏季間毎月一夏季傳染病像防の一助さらて市、清潔デー施行に開する件

馮玉祥問題は

武力解決か

いこさだらうさ観られてゐるので光づ輸出統制家を中心さして

分現状維持でこのま、製体を感じて東京特電二十八日朝」政界は當

綿業會議に

民間中

蔣、何等の强硬態度

歸順に決定 低な党ならた党武、松尾順の際は人平以來在党邦人の安全保護の第一人平以來在党邦人の安全保護の第一 旋の途に就いた 多數官民の見送りを受け東站發凱新來の部隊を交代し本日午前十時

孫殿英も

振替交換

法相常額近送金するここが出来 、日本よりは一日に二千圓の 準、日本よりは一日に二千圓の 準、日本よりは一日に二千圓の では、サンチームで標 は、サンチームで標 のは、サンチームで標 のは、サンチームで標 のは、サンチームで標

ソ聯領事館 天津に開設

れば多数の國家が疑惑視するともするいふこと

大服、李宗は等、離構成等の農東系政 ・ 大服、李宗は等、農西、総姓の各 ・ 大服、李宗は等、

たアメリカが巻く理解したここ こアメリカの支持な受けるます。 機は何等得るこころのないここ されたソ聯邦の平和主義が、若決議に参加しないこすれば、會一四、セネバの軍縮付議に於て高唱」

そしてこれには胡漢氏一派のみ 葉の西南獨裁か軸三、獨立政府樹立の

つたが、縦鹿と云はうか、流鹿と一夜滝の西南端立政府が出来か、上陸府の出来る所で最近に於いても

斯つて、脚然獨立を負責し、同時 取り飲み、この際南京主の関係を を表した。 映画学を

府東と云ふ所は二三年毎に獨立一様に出席した条員が、本月十一

なほ續く

獨立陰謀

西南獨立政府

流産の經緯

あること (一説には胡淡比等の 場立政府樹立そのものが、陳濱 地であるとすら云は

斯くて西南行

ない、つまり勝代なに難しても、

後、概立の謎を揚げようと試みて海上の場所というない。 東談後の開止に難想さなったが、 全や陳震蒙の江西への出兵に對し まつて乗つ取らんさ記述しつくお よつて乗つ取らんさ記述しつくお よって乗つ取らんさ記述しつくお よって乗っ取らんさ記述しつくお とで、群北を鮮西派がついた戦は がついた戦は がついた戦は

を廻る。

せしめたが、内外の事に悩みが多い。書聖王羲之を伊達政宗がローマへ使節の縁める月の浦に安着に閨秀詩人玉蕉女史と會し、駒井甚三郎は無名丸 るお銀様、机箭之助はこの暴女王の爲に、 太郎はよく歌ひ、 より北上川のほとりに飛ぶ、お松はよく慮り、茂助の爲に一旦捕はれの身とたり、田山白雲は松島 切りるこうでは、一人の筆に望をかけた七兵衛が仙臺をつての大賊佛兵の筆に望をかけた七兵衛が仙臺をつての大賊佛兵をしてたが、一人の事に悩みが多い。書聖王羲之 一方、近江、膽吹山の麓に理想境を築かんとす ムクはよく守る。 大蛇の

五行九十三年の行履を聞いて慟哭して捨身の旅を如き與八は惡女塚を崩して平和の園を作り、木喰三昧の神尾主膳、從容無抵抗の辨信法師、宗祖の 三昧の神尾主膳、從容無抵抗の辨信法師、の卑劣陰險なる小人ぶり、共に笑殺すべし 思ふに至るまで。 によつて自業自得、デモ倉、 とうの空氣を突破する剽悍ぶり、 共に笑殺すべし、放縦 ブロ龜、金茶、安直 道庵の脱線は例

中里介山作 蓮藏畵伯 定員3 一圖五十錢 治料十二錢

覺路寫して 雲峰連々八世界 二界五欲の迷途 し洩すこと無き 不盡の長江

全世界唯一の大乘文學也 こゝに普通版第十二册「白雲の卷」と「膽吹の卷」人文あつて以來の最大長篇小説「大菩薩峠」は

を合せて新たに世に送る。

本册収むる處は豪傑蕎家田山白雲が仙臺の城下

ちやんの運命如何に、長濱に使した米友が一味と棲む膽吹山中に幽閉せられたるもの、如く、お雪

**東京日本橋奥服樹 大菩薩峠刊行舎** 

定價 自第八册王第十二册各金臺國五拾錢 唇台三錢

株主總會所

お機要は明治三く

本 明され、同総は当林、変化、酸井 の成立によって吉倉様の敷設が敷か の成立によって吉倉様の敷設が敷けるとされ、 開発は当林、変化、酸井

終端港羅津の沿革

はメッタに目にしないが、心の里要な生命線だ。之れた支那人

主滅で聞いて愕然色が失つた。

圖們線を觀る

特派員 五百旗頭佐一

これた説いてゐる。一般支那

海關獨立後一年

顧みて感慨無量

安東税關接收一周年に際し

中村税關長は語る

鐵路總局管下の

各路局の職名統一

職制統一の第一歩に

從事員を職員、雇員、

傭員に區分

して之れを知りたるものをして 此の兩國の相互關係を相互が

画中心の外交に仲間入りこれ

以前の日支親警共存共榮の提唱の養成な頻繁せんさするならばの養成な頻繁せんさするならば、共

家の肚を定める事が第一であ

ひをしてゐるさいふ悲惨な場識的自分は終日人婦の博に織り物覧

市

更嘘でもない様でもこれり子供の年齢からなり子供の年齢か

說

◆近江町七七番地由本キュミ機で る女が選に確ましい姿にて各所 に突駆を訪れ、置著を整へ幅を をうてゐるミの噂があり、本人 の事す處に依れば先年夫に死別 し七殿を頭に五談三談の三人の とない機を

機糾失

である限り通常な数でありまた。 又事性でありまたの季点へ御照動験への季点へ御照動験への季点へ御照動験へのである限り通常な数

警総立立教育費、市立病院総役等一終一糖見像で大寿天のが、この中、主なる支出は市鉄公 診験算申設備製さらてか、この中、主なる支出は市鉄公 診験算申設備製さらてを記上も目下中央に応継中である にて離水増收の見込みな記上も目下中央に応継中である にて離水増收の見込みな記した。

ン特別

別市制

日開廳式舉行

奉天省豫算

縣楊家林子鉛鑛

世七日中央政府において決定し、 ・世八日教育、智製、監修、総修、 大機議であるが、大機議 で決定する機様であるが、大機議 で決定する機様であるが、大機議 で決定する機様であるが、大機議 が、総修、

東邊道鮮の大名を大震を表現であるので全職があっため昨年態と、臨江、東海道は大名ので全職があっため昨年態を表現であるので全職を表現であるので全職を表現した。

片裏賣支糧長) 阿君等が中心と たって割闘したもので私は十一 月杉原君さ入替ってこ、に就任 したのである、現在税闘の事務 にはなほ若干の遺憾が無いでも 坊に完整か望むのは無理であら 坊に完整か望むのは無理であら が、むかしあらゆる方面に内外

大阪府立貿易館

事代となり呂繁選氏が就任すること協力北浦の要は影けハルビン市 は、土地の五處を設けハルビン市 は、土地の五處を設けハルビン市 は、土地の五處を設けハルビン市 は、土地の五處を設け、が就任することが、

逆産鑛山處分 「奉天電話」遊産委員会において 「森天告」に設在せる蘇範階已頭 で整理する事立なり瀬査中である

奉天に分館新設

新販路開拓に飛躍

報は総二萬山に謝する。 鮮農適地

熱河聖戰により

膨れる錦州

市政公署豫算・州入城以來今次の熱神聖教に総治・史上に於ける主要中心を表文市政公職の大同二年度繁華、州入城以來今次の熱神聖教に総治・史上に於ける主要中心を表文市政公職の大同二年度繁華、織民、大口激増で仕字

doy of the Taste 本各 地名産·珍 物

白米變動相場は 品質升目確實

連鎖街の間屋大島屋 第111100





五〇

この秋は妻幣し

心よ自由農村築く

錢家店で働らく自由移民團は

寒いまでの

鐵地方事務所社會係到

海域人事課では二十九日神の社報

物騒な次

雇員登格

五百十八名の

満洲野に燃にる希望

實滿定期野球決勝戰 優勝成投與(中)戰以終りて觀樂總立ち(下

安東の水飢饉異變

制限を緩和 給水時間を延長して

以用水節約の

聚年製油食社大油 能量町椒純一外十

若葉の窓に

夏の がよく~夏のカーテンの時季に を参りました。薫風を獨りでに を参りました。薫風を獨りでに が色 い言言でいくている。

家属通 先づ日召

首盟非上日召の審理

血盟軍事件の公割

國家を愛する 熱情から出發

星ケ浦に避暑

帽子を飛ばされ様」の注意書 納凉列車の試運轉

中で「帽子を飛ばさり機制は意下をで送の原風の満喫は正に大陸を 東内の中央に下げられた技能機に 東内の中央に下げられた技能機に

職上りの好

のかつこうな 操し出さんさ ではな棒に

【奉天電話】職能深市法部建設は 「奉天電話」職能深市法部建設は 「本天電話」職能深市法部建設は 馮司法部總長

皇軍慰問芳名

の機社会事業にさ市役所に許 らが 補本程 開長に 何つてみ 満州画政府から税職接政

SKI DE CHAPTER

テル探標で、記念数数 を対象を大概を大概を表しませる。 て隣一周年に 遊 作 地 変 具 断治群を抜 開西及滿、鮮代理店 ② 騙

東室へ ホテル齊々哈爾 大速市信濃町



事務員十五公募集

五

能品 話

博覽會場內

品

食

で 本器は家庭常備さ携管用さして ・ 本器は家庭常備を携管用さして ・ 文全国製造元式の ・ 東京市浅草區松葉町七十九 ・ 東京市 各種国旗入営旗 バンテン旗布モスリン附属品の切…… 中央國旗 旗弔 治療用 旗 €₽> 6 本日より新しい試みとしてホテル食堂は勿論喫茶部支 本日より新しい試みとしてホテル食堂は勿論喫茶部支 ランチ共通券十一回券五 遼東ホテルの食事券新發賣 0 遼東 TEL

蔥国



● 新来朝日洗眼器 ・ラホーム、ペヤリ自近眼の豫防 ・アド唯一經濟無二の器械です 大下唯一經濟無二の器械です 大下唯一經濟無二の器械です 美眼用 ・シュームで洗へる 大下唯一經濟無二の器械です ・フェームで洗へる

に順販の概行期だらく去る | 於て振電撃行をならの機遇が開始するや闘四 れを利用し日本軍は非活国 修殿線座の成立によ ならつ、あるので、ま

東仏楽部では監視の係代に従い遊・ を行つたさころ浦人梁東政治しの選 を行ったさころ浦人梁東政治しの選 を行ったさころ浦人梁東を代表さ を行ったさころ浦人梁東を代表さ を行ったさころ浦人梁東を代表さ を行ったさころ浦人梁東を代表さ を行ったさころ浦人梁東を代表さ

皇軍撤退開始ご共

設立促進運動

廿九日市民大會開

本大總領事館副領事吳斗唆氏さ外。本大總領事館副領事吳斗唆氏さ外。

萬斛の凉味とまでは行きませんが兎に角上 高のたらマアー他には御座いますまい、五 言つたらマアー他には御座いますまい、五 になる取らずに凉しい顔して踊れるホールと 度是非 中御見舞中上 振龍光文で開始に

被害民救濟

役員特派

は新京電話」世界和卍学のでは 電気田、響源一帯の被索民救済の で開外の支那軍の施選品線及び密 のでは、 ので

の各役員が出發するこさ、なった

日毎日日後街 酒白龍正宗

から強く育てねば

愛見は母の胎内

選 俄然! 手權大 一熱化する 愈々今晚第一 會

一豫選

者の威想

「精子が三つしかないれ。この

-[6]

お互の仕事の第一課なんじはざんな順でも自由に開ける

Ender.

日

電いて (機定・) 数三はせ、6笑。 第一なやつたがけだ」

治淋劑の權威

内服錠剤の作り

の構成小鳥層學博士創製

「よく……来たれ」
「よく……来たれ」
「よく……は来ないよ。天岸島也
有に合はせる顔がないめる。大い
に挑戦するさいひながら、しよつ

歴世は椅子な引き寄せた。

い原語院は一般つて娘だ

また強ひて融つ飛車に

化来品に

性 ロロンエ場長
井伊氏が大連で製造
井伊氏が大連で製造
本語材料して悪まれて居りますが、然こ

水虫経やせ

せよ

(37)

つさも不思議じやない。 聴さいふ た識だしつさも不思議じやないか。むと たのだらうのでいふのかいやは、、、、。 ち だ。 しよつつていふのかいやは、、、、 からは、た からは、た ては井の仕事をやつたさい 等科テキスト第十四課」滿緻學 等科テキスト第十四課」滿緻學 今後六時ニユース 一名大勝三十分)「初 年後六時ニユース ・一後二時三十分)「初 本年前六時ラデオ機操第二 本年前六時ラデオ機操第二 本年前六時三十分ラデオ機操第一 本年前六時三十分ラデオ機操第一 株式、各地相場) 株式、各地相場) 株式、各地相場)

成完用服內

醫學療法の家庭進出

製造元大阪市 本店

効良早くくく

出支資本 張 本 所店金社

壹 千 萬 圓

オロサン総合新興は現代概學の定就に オロサン総合新興は現代概學博士の 高さ治林劑に造詣深さ小島瞬學博士の が研究により殺菌、消炎二作用の級 での局所療法と同級剤の就力を徹底的 に登禪せしむべき内服オロサンとの併 用により、内外相應じて個易迅速、安全

滿洲日報 廣告部電話四四九 の光榮に浴して居ります。

床廻化粧材 並ベニヤ板 桐箪笥製造販賣部 近藤商金

醫學協十三田谷啓先生推 騰 西乳養 別保護協會推 種 華 權 秣 本 庶 推

栄養素八種を含んでゐるのはグリコだけ

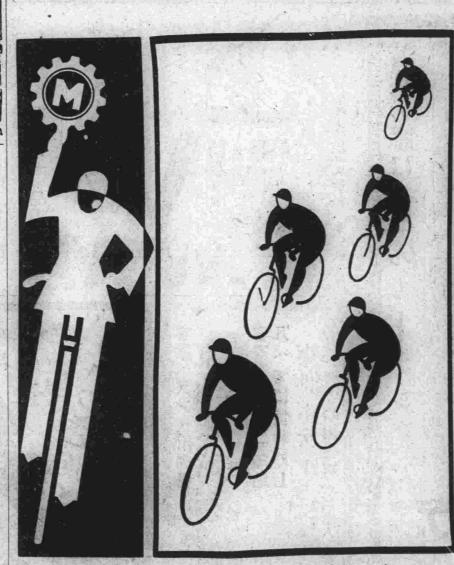


職職 冷凍魚、鮮魚、鹽魚、罐詰各一般 年中存庫品豐富

株式會社林兼大

新両切タパコ キャロタ





優良 1 國産品 3

七日目以上 福有四 七日目以上 福有四 1 さいぶ結果であります、時間にするさ十一時間が至五十時間で七日 1 回以上のものは批繁に入れません 1 回以上のものは批繁に入れません 1 回以上のものは批繁に入れません 1 回り上のものは批繁に入れません 1 一日の執移時間は平前九時から午 1 一日の執移時間は平前九時から午 1 一日の執移時間は一日を七時間など、一日を七時間など、一日を七時間など、一日をおります。 一般の登録を表示されません 1 世界の 1 世界の

税關事務に就

關稅懇談會席上におけ

脳本税關長の説明

(下)

歴像が有り勝であります、 歴像

でも最い間何の確認したと静葉町でも最い間何の確認したというである。「春天」父親には死別しばさも柱

■ 秋天響に届出た家天響でもこの奇 ・ 費にでもさ毎月十四づ、寄贈方を は一番地西田正治氏はせめて子供の學

鐵嶺通過北行

職けることとした

石塚領事東上

敷島櫻山氏演奏會

がたいないないでは、 がいから多大な同情が寄せられてる がいる。から多大な同情が寄せられてる

間が四〇パーセント、十乃至十三時したるもの、大部分を占めてなりが五〇パーセント、十乃至十三時したるもの、大部分を占めてなりに、其の内十四時間前後一の候が四日間以上の通關日敷を費

日敷を費一現に努力して居ります

七日市内千代田通り十五・【機構】本邦規前提番系の大家敷

營口製材開

可哀想な子供に

毎月十圓宛贈る

◇奉天に奇特な人

日

開原軍慘敗

對新京軍庭球試合

奮戰力

課長や礦長の

昇任説が頻り

急遽赴連したので

噂がそれからそれご

賞品優等者には賞品贈呈

造工事の改

射擊會開催

合によって七日より第二回戦を際 をするが本大会には難に出場せる をするが本大会には難に出場せる が表現手を参加せる 一 でいか多人数を接してゐる ラ さいか多人数を接してゐる ラ さいか多人数を接してゐる 大日本相撲 卅日四平街

試合を行ふ

一百名參加

**変陽側派遣** 

「遺陽」新京海軍司令部に於ける 東民態戦略は七月八日(第二土曜 通知があつたので同會では近日代 変委員會を開き聴駆の検討さ派遣 変委員會を開き聴駆の検討さ派遣 軍民懇談會

瓦房店で七月一日に

り懸材開始は七月下館なるべらさしなほり織き敷十萬本納入の害な

本地方治安の維持に關する件 (以上率天)方金融に関する件 (以上率天)方金融に関する件 (以上率)方金融に関する件 (以上率)方を設定し民間有機者を必要による件(以上率)

正十五年財会第七〇號を以て公布 正十五年財会第七〇號を以て公布 進度し今日の鑑選を見てに取るが満洲は昭和二年 七月一日始めて開設順本年を共に 地域として射動の震選を見るに至れる が直接に対して開設順本年を共に なったが時間構造表のには此の青 になったが時間構造表のを開催する事 になったが時間構造表のを離して なったが時間構造表のを になったが時間構造表のを になったがは、 になったが、 になったが

會豫備會議

大日午前十一時より總融會におい 倉事業大會は吉林においても二十 一会事業大會は吉林においても二十 一会事業大會は吉林においても二十 一会事業大會は吉林においても二十

人形を配布したが此の人形に氏名 年中がな書いて持歩な無すれば一次流行悪質除けさなり尚玉电歌上 さ云ふ柳祭りである尚監日は純泉上 金典さらてオケサ雕金融が得られる は云ふ柳祭りである尚監日は純泉上

は もちもく種々取か次されてゐるが 右に就き大種々取か次されてゐるが 方に就き大種々取か次されてゐるが であ何の用件だか僕にもさつば でありの用件だか僕にもさつば

西〇團長 を事さなり、なほ同 地下継も緊急型電影 た約半キロの地監禁 た約半キロの地監禁

M理久留島秀三郎(昭和製鋼店 排の視察 引続額王端書 耕弓張嶺皺 横弓張嶺皺

本田警部赴任『鳳凰

精力のつく

美味飲料

夏の尖端的美味飲料 クレオパトラに優る魅力あり 食慾减退・意氣悄忧は即座に解決

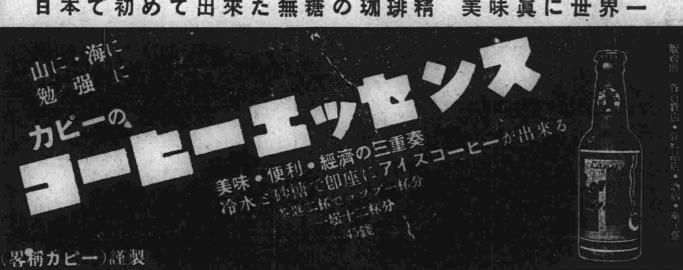
各有名喫茶店・食堂にあり

ソーダ水で約四倍に5寸めて用ひます

カルピス製造株式會社

石川ルリー
立方米の閣平船十隻に横津、明湖
を入て講覧者山内定一氏が 三五四◆三等〈十本〉一六五六、一五九〇九、一二三〇、四八一五二一九三、六五四四、四一三〇六三二五、六〇四五、三五四七一四等(以下略) 東に亘って開花期の乾燥に四り大い。 いって開花期の乾燥に四り大い。 いっている。たいケシのみは全い。 一帯の農作物は一體に發育され、五龍背、 で初めて出來た無糖の珈琲精

羅津築港用



宇津救命丸でこの 申せるのです。 親御様の愛の發露と やうに健康にお育て になってこそ本常に 丈夫そうな寝息! つよそうな寝顔! **玉置合名會社** 五一段、一回

合營口視察輸出組

滿洲國水產學校 第一回航海實習

夏期休暇を利用決行

は昨年に比し相當の増收を得時雨を惠まれこのま、順調で

國境農作物

**五房店神社** 

吉林

の自働電話

感々七月初旬より

【鷹陽】遼陽監察は七月二十五日午 前八時から小駿綾で執行の宣談監 着へ通知があつたさ

賣出し福

2

品数の澤山揃った紫店の品を是非御利用下さい 進物御贈品 (争快報の返過品) は

世帶道具一式

四

羊

の乳

多物品揃大安賣

16

水の新製品

子最る等中に

乃敦智町

洋服附屬品並知類 各學校制指定 衙簿用 ÷

Щ

九店

町

三日三町

のみのコバタ

海產物 問屋 無 流 鉾 五

げ 一衛、背島行 阿波 國共同汽大 連支店阿波 國共同汽大連市伊勢町) では一三番 電景大九十・五〇〇一 では、アルー・五〇〇一 では、アルー・エーー では、大連支店

内地土産で

果

鑵詰

一年代田生命保險相互會計代理店 「備鐵」貯炭場構內出張所 「特徴」に 「開始、災海上保險株式會配代理店 馬商

冒阿波共同

本位表の御用命を復願い致します を付表の御來食の御滿足、仕出しに依 會の御來食の御滿足、仕出しに依 會の御來食の御滿足、仕出しに依 會の御來食の御滿足、仕出しに依 一個考養和 食道樂 電話二一〇五番 

者に何よ

りの祭養料配業の 八二三五

●異屬荷抜所(大連山縣源)

大連若狹町

西

通入口

肺門淋巴腺炎及幾一呼吸器及消化器慢

高不良

醫学博士 滥谷創 腎肺尖 血壓及婦人內科 加膜及慢性請病 **示学校前** 入院隨時 X線完備

特替式去以祖外的

★中船客御崎り 神育帝(丸 七月二日 神育帝(丸 七月二日 中間客散(なし) 中間の カ 七月二日 一川 陽 丸 七月二日 一川 陽 丸 七月二日 一川 田 七月十六日 一川 田 九 七月二日 一川 田 九 七月二日 一川 田 九 七月二日 一川 田 九 七月二日

所株式大連支店 電話四一三七番 電話四一三七番

天津行

八會社

りあに店薬品粧化草煙 549

STANTE SANTEN 「ニュース」 近代魅力に富む 「婦人服」「子供服」 「御帽子」「洋裝雜貨」 服·········3.00 ky 服·········0•50 ky 既 婦子 御 人供帽 .....2.00 gy 子 御注文品も極力勉強致します

院室完備 医学博士 尾形一郎 させ六

返品返金自由・古帯道具の舩塚顯常

婦人・子供服が服がまし

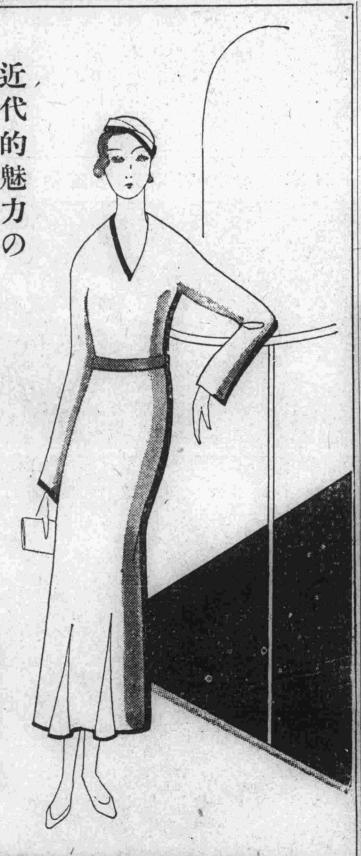
名物をなか本舗 みかと 電22660出 米穀商 製商 ◆ 志麻 摩洋行

近代的魅力の

に粧化ドーピスの性女ンダモ

りあンシビラブク粉白ンダモ

すて奏重二的學科のムーリクと粉白





「なアに、熊城の持つてゐる金が、どんな目的で」

「本常はお濯さんがすつかりやつ

本多信子 獨唱

めえめえ小山羊

めちやく飛行機 五二五人三

映書『瀧の白糸』親賞會 映書『瀧の白糸』親賞會

料色券

瀧の白糸』

平井英子 獨唱

重城寺の理職

五二四七三 五〇六八一

人氣、愈よ高潮

盛況を續ける映樂館

らを組んでゐる五郎兵衛だつた

をいが、戦は、私がやつたん

岸につないであります」 傷右衛、すぐに行かう。船はし

転着で五郎兵権は、荒川塩へ走っ あさ泉送って、郷五郎夫婦が、 あさ泉送ってるち。佛し一切無 野ハラー〜してゐる。佛し一切無

日野齒科駿西院 市場 近 門 前

中川五場

飜譯、通譯並に外人交涉事件

大連市信義阿市場外部木村属本店前

たRKO九州支計製から一昨夜吹 たRKO九州支計製から一昨夜吹 たRKO九州支計製から一昨夜吹

に養表した後標準値が上映

洋服交換會開始

日

滴筒

紙なら、よいのだが、あの人に腹いて五郎兵衛さん、ほかのお人の手の郎兵衛は止まらなかった。 Fこ間違ひはないでせうが、お演 「あの我儘障居を抱き込んでゐる おぎんがいひかけた。五郎兵衛

し、だれが何さ云つても、五

「金な目あてさは」

版本衆がまだり

れませんのでれし

「大層暗い遠でござるの」「大層暗い遠でござるの」

山蘆江

(120)

などさ、親切に足許な既して、

一暗いから提出をつけて本ま

水晶店大特價通信販賣

谷

なあに、姉弟のあひだがらだも

印晶水

お心づかひ、千萬かたじけな

です。 「「可認さうに、あのお人よしの老 「可認さうに、あのお人よしの老 です。 がしいちやあ に、あのお人よしの老 て、吐き出す蛇がやありませんしておいたら、一瞬小朔一枕だつ なさいますな。あのちちい、生かていや、その事なら、お縁つかひ

「困った奴等だの」

物るでせうけれざーー」

「ほう、まだ拙者の味方にはなっ

先に立つた。

飛ばすぐに小梅の寮の水門口に 第ごのは話の触る人だ。 搬者、今「麻畑いたした。何にしても、お しくお禮を申上げておくんなさい 「何しろ、今度はすつかりお演さ す、先生から、よろ の穴からゆけば、すぐに隱居様の お居間へ出られまずからし 痒いさころに手の届くほどの親

んのお骨折り

「叫ぶアジア 旅順公開 今明日兩夜

本社当儘で報切有料試験無 中一般公職とて好談を博とた顧服 中一般公職とて好談を博とた顧服 を記主表演のトーキー「叫ぶアジア」 「公職、会設は一般七十等で本紙」 を地販網込みの優待祭心物参すれ でな職、会談は一般七十等で本紙 「公職、会談は一般七十等で本紙」 式一品作道於床

鏡眼晶水 五十錢增 五〇丸形

参楽家内無代送皇 山梨縣甲府市櫻町柳澤 高 會

三二十錢增七

水晶バイブ

切乎玉

丸 K

並 三十銭 茶水晶

竹田 金 一 画 金具付白水晶

付 全 五 十 銭

水 46 古智 8 原星 4 上版

室内装飾の王 满蒙蠢

モーニングとお取替へ致します。 便利に交換致します、フロックコートも 学服類一式御不用の方は當店既製品と御 導各種ベニヤ板卸川市 **10 隆公司** 電話長八三九四番 電話長八三九四番 五品ピル三階八號 行關於 歐風、和風、支那趣味各種圖柄多 好評を得ました 染色は特に高級堅牢色を用ひます は國産で輸入税無~一番割安で御 満洲は絨氈羊毛の本場です、 奉天工場でござわます 御下命通り調製致します ひます、尚御好みにより 数取揃へてありますから御撰定願 本場天津を遙かに凌烈す 右の外 座のます も調製致します 歡迎申上ます 個 定 徳用品へ 特級品(曲尺一尺角ニッキ) 0 0 ◎染色は ◎値段は ◎工場は ◎品質は 1년 個 8 27 8 11 no, 1 奉天弊本店 上御相談申上ます 寸法 又は各地出張所 NO. 2 3 m 3 m 2 9 2 8) 2 7 NO. 3 御覧 NO. 4 同 NO. 6 文の文の へ御 如何様に 一〇、五〇以上 NO. 8 2 6 御視察を るさの御 NO. 9 2 57 NO.1) 2 2' NO.11 2 0'. NO.12 1 8' 製品 林、桃塔、ハル **新京、ハルビン、吉** 大連、橅順、安東、 出張所





かへして

これは困つた

は



大学者が育れて大学手供が浮さ、大学者が育さへてれば大学手供が浮さ、

經濟會議の一新議題

生産が盛んになるさ投資も就職口 がある。様ないさ云ふこさを唱べ なざるな様ないさ云ふこさを唱べ

るここが先づ先決問題である、そ もここが先づ先決問題である、そ るのであるから國内に騰買力を信

が前記の如く高半運賃が依然さ

勞働時間の短縮

ではなる必要にまた、就職者が増し、国内の經療職と緩和され、大下素率になると云ふ論法に血膜はれてなるから列國間は、大下教室になるなるが増し、国内をはなる、だらとなるが、全国の經療となる。だらとなる。だらとなる。だらとなる。だらとなる。だらとなる。だらとなるところに難し労働時間は、

の一部を勢無時間短縮さいふ形式。

相談で決する

はないであるから 類金利子も下はるのであるから 類金利子も下は まさしては 京城の本店の態度がまた。 こから経

古田鮮銀支配人談

混合飼料輸出

畫

成功せば年額十八萬瓲

但現在では運賃高になやむ

本店の命令で

直ぐ實行

右に關上流洲側でも監察大勢に順となるべきが、決定を見る送には組合銀行間の協議を必要さら、は組合銀行間の協議を必要さら、決定を見る送には組合銀行間の協議を必要さら、 滿鐵計

度を決する 先づ滿銀並に をやるこさ、ならう、引下率は一階方でも相談の上同じく引下げた酸表したのなら 引木正隆支配人談

の間滿洲の事情も激變したので、対戦を変を強の表情廻りをやらうさいふの地の支店廻りをやらうさいふの地の支店廻りをやらうさいふの地の支店廻りをやらうさいふの地の支店廻りをやらうさいふの地の支店廻りをやらうさいる。 特融の返濟期も近づいて來 

獨、豆粕輸禁で

大豆市場活勢

滿洲中

当の

世生、 から強金和子 から独金和子 から独金和子 が同時に輸出和子も監察 で株式駅が活験づくのは必然で で株式駅が活験づくのは必然で で株式駅が活験づくのは必然で で株式駅が活験づくのは必然で で株式駅が活験づくのは必然で ではられよう、使って事業が ではられよう。とした。

北渡定期の前場寄は大株二個七銭高、維新二個三十銭高、維新二個三十銭高、新豆十銭 中銭高、維新二個高、引は帰保合 東京短期の東新は二個三十銭高さ 中銭高、延六七十銭高、新豆十銭 一貫を入れ営市の五品は定期五六 十銭高、延六七十銭高、新豆十銭 高東新は二個六十銭高、新豆十銭

倫敦向電管(1個)上志言片(次分室網育向電管(全百個)三架外分室網育向電管(全百個)三架外分室同上海電管(同) 16個(0) 日本向電管(同) 16個(0) 日本向電管(同) 16個(0)

版本日・作特組トンフマラペ 者王の林宮士士 さくや棠海より 滅主 子京村論り

演主 子京村鈴

奥地

產金買

一 何れかに決定を見る 変質長阿都原大郎氏 るるが、委員一行の るるが、委員一行の るるが、委員一行の るるが、委員一行の るるが、委員一行の るるが、委員一行の

英

內地株昻騰

上海標金

上海爲替情報上海爲替情報

料金五十銭なれ

當市も聢り

篇 編 編 編 編 相

場

常

脳四

三井、三菱等の優勢買ひ

K\*000 鈔

金幣野現物

天 九九九の

非常 な不成績に終ったので る資格な備へてゐればざんくる確ではない、條件に適合と思惑を執つてゐるだけで他意志態度を執つてゐるだけで他意志 

? 不知代時 店商市清起水 直面の当数域大 ハーセニル電

麥酒濫賣

防止

同業協議會

大豆昻騰

産

滿 鐵 株 (續騰) 東短前場 東短前場 大阪短期 大阪短期 大阪短期

**鈔票**反騰

は実存共業の外ないのであるかられたは萬職を排して先づ人に仕事

電話 高市マペラ筋動人和に転向した指が、 類壁凝社につれるのみならす、オランダの金 しにて質出し他総理といれたるのみならす、オランダの金 しにて質出し他総理といれたるのみならす、オランダの金 しにて質出し他総理といれたるのみならす、オランダの金 しにて質出し他総理といれたるのみならす、オランダの金 しにて質出し他総理といれたるのみならす、オランダの金 しに対策より出でたるいれたをの方なりますが、 声響など、 といれたるの方は、 カー酸 (一般でありため、 ことの不正鑑賞防止と同様に四十五銭まで伸びたが、あき質 店舗宜田融店ではこの無難なず百四園五銭さ小銭んで止。の懇談会を開催へ正談をに四十五銭まで伸びたが、あき質 店舗宜田融店ではこの思談会を開催へ正談といる。 廿八日前場市況 

野につき 同 製造は 型の 利 質 につき 同 が 代 理 に の 利 質 に 担 理 に の 利 質 に 担 理 の 利 質 に 担 理 の 利 質 に 利 質

田来高 二車 出来高 四千枚 豆 粕 一六四〇 一六四〇 田来高 四千枚 田来高 211111〇 田来高 4 田来高 4 田来高 六車

新豆 15m 15m 15m 15m 15m 新豆 15m 1500 11500

日子に

学童內科照病質 本 三腺炎

一河町一西広



ŔŔ 廖

階 上 主**統全の國洲満興新** 接供提係法弘藏滿 

女と力の世の中漫画によっ

君と別れて 一日迄上映

サ七日より二日まで!! 廿六日"一廿錢 繭 國

断ようマン社作品 小松龍三 前後編廿卷同時上映

實施後の

五三一十十七現 月月月月月月初 \*\*

東京株式東京株式

中限 1930 1931

新舊利率比較

低金利傾向

應

預金利下げを決行

銀行利下げで

仰いでやって行

日

く民間協議會を開催

般に貼ってるを模様である

八月シムラ曾商と並行して

株式昂騰

滿洲國商標法

七月初公布豫定

り我松平大使を通じり我松平大使を通じ

コーニー三銭、一打二関七十銭、一献 に軽合せなり、賦価値数さすることに の 協定値数で変質を統一することに

東京 (位 位 位 位 位 (1020 11020 11020 11020 11020 11020 11020 11020 1020

受附事務は國通が當る

東西組合銀行が七月一日より實施

定期五厘、日步預金一厘下げ

まだ何こも話が出來わが、私のまだ何こも話が出來わが、私のもう。一切は組合銀行が會合と て寫さ相談の上決定を見るここ て知される

を早した。 を早した。 がよこ個三十後高い。 一般が表面の一直三個変となった。 を早した。 を日と、 を日と

九十二月

日銀も公定日歩

げ斷行

商議常議員改選

慎重に調査

結局詮衡制に落付くか

表者の人選方な依領

代表詮

衡は

時は対対の対対を対対である。

◆現物前場(銀建) ◆現物前場(銀建) 大豆(裸物 | 一五一七〇 大豆(裸物 | 一五一七〇 大豆(裸物 | 一五一七〇 出來高 | 二百五十車 出來高 | 二百五十車

今朝銀塊は紅育一仙八分の一高、 上海標金も二三十圓券落されるた か當市聢りを呈す、為替は日米第 一回八分の三高、第二回同事、米 一回八分の三高、第二回同事、米 日五十仙高、浜甲九十七圓二十銭 田上十六圓九十五優、大洋九十

五三六五〇車 二十八里 一二〇百箱 五百箱 五百箱

商

九三、九二〇枚

綿糸保合

金早

はれるが執験、病験にして例年 はれるが執験、病験にして例年 はれるが執験、病験にして例年 はれてな然るし同じく第一時調査によて がそれる。結局を実施り違ひあるまいさい なるが表表と同じく第一時調査によて例年 なるが、結局を果の大田・一部分を占 の減敏を見込まれ、その他年果り がそれる。結局を果の大田・一部分を占 は、その他年果り がでは、お局を果のでは、その他年果り がでは、ないまない。 は、その他年果り がでは、との他年果り では、との他年果り のでは、との他年果り では、との他年果り のでは、との他年果り のでは、との他年果り のでは、との他年果り のでは、との他年果り のでは、との他年果り のでは、との他年果り のでは、との他年果り のでは、との他年果り のでは、との他年界り のでは、との他年の のでは、との他を のでは、 のでは、

以後實施される新利率と獲利率と以後實施される新利率と獲利率と

米穀證券

の引下な職行すべく、婚くて陪審・時代現出に懸じ、日銀も公定日歩・時代現出に懸じ、日銀も公定日歩・場・の引歩館が下げに依る低金利・場・の引きを関する。

期的低金利時代に入るものと豫測の鍵を共に七月以後我が國は就々劃

條件が具備せば

躊躇なく貸出す

形勢の變化にも善處

松原鮮銀理事來連談

されるに至った

人連側は

協議の上決定

側でして然大勢に順

六

株は何んあものか 御報贈呈 大連 長5472 撫順 長2556

限 大阪棉花 大阪棉花

江戸城心中

白糸 岡田市・演主

の名